

6. 研究開発の推進

平成24年度は、基盤研究64テーマ、共同研究34テーマ、競争的資金導入研究21テーマ、都市課題解決のための共同研究9テーマ、受託研究4件を実施した。

これらの研究成果については、国内外の学協会などにおいて、268件の発表を行い、公表と普及に努めた。

各研究事業の概要は以下の通りである。ただし、知的財産権などの理由により、一部掲載を控えたものがある。

6.1 基盤研究……………64テーマ

中小企業の技術ニーズを踏まえ、付加価値の高い新製品・新サービス開発や技術的課題の解決に必要なシーズの蓄積、今後発展が予想される技術分野の強化、都市課題の解決や都民生活の向上に資する都産技研独自の研究である。

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
①ナノテクノロジー分野				
1	導電性ダイヤモンド合成技術の開発	表面技術 G	長坂浩志、渡部友太郎、寺西義一、(城南支所)中村勲	H23. 10～H24. 9
2	グラフェン系ナノ粒子の分散と複合化技術	城南支所	柳捷凡、植松卓彦	H24. 4～H25. 3
3	ナノ・薄膜構造をもつ発色金属表面の物性評価	光音技術 G	海老澤瑞枝、岩永敏秀、中村広隆、澁谷孝幸、横田浩之	H24. 10～H25. 9
②情報技術分野				
4	RSS を利用したポータルサイトの再構成	経営情報室	阿部真也、(技術経営支援室)山田一徳	H23. 10～H24. 9
5	低コスト基板上光通信路実装技術の開発	情報技術 G	山口隆志、武田有志、(経営企画室)大原衛	H24. 10～H25. 9
6	マルチレイヤ中間ノード装置のルーティング制御法	情報技術 G	中川善継、入月康晴、山口隆志	H23. 4～H25. 3
7	リモートセンシング状況に基づいた低消費電力プロトコルの開発	電子・機械 G	仲村将司、(情報技術 G)武田有志	H23. 4～H25. 3
8	外れ値除去フィルタリングの開発	情報技術 G	金田泰昌、入月康晴	H24. 4～H25. 3
③システムデザイン分野				
9	ナイロン粉末焼結型 RP 造形物におけるそり変形の制御	システムデザイン S	山内友貴、木暮尊志、関口明生、横山幸雄、(繊維・化学 G)安田健	H24. 10～H25. 9
10	持ちやすさの安心安全デザイン	システムデザイン S	森豊史、木暮尊志、薬師寺千尋	H24. 4～H25. 3
④環境・省エネルギー分野				
11	アルミニウム合金スクラップの迅速種別判定に向けた現場分析の最適化	城南支所	湯川泰之、上本道久、山田健太郎	H23. 10～H24. 9
12	環境対応型水浄化材の開発	材料技術 G	梶山哲人、(繊維・化学 G)安田健	H24. 10～H25. 9
13	酵素分解イオン液体法による新エネルギー材料創出技術の開発	環境技術 G	濱野智子、飯田孝彦、小沼ルミ、水越厚史、瓦田研介	H24. 10～H25. 9

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
14	【プロジェクト型】新酸化触媒と省エネルギー型悪臭分解装置の開発	材料技術 G	染川正一、井上潤、萩原利哉、(地域結集)小島正行、(地域結集)篠田勉、(バイオ応用技術 G)藤井恭子、(環境技術 G)水越厚史	H23. 4～H25. 3
15	プラスチック製品に含まれる臭素系難燃剤(PBB・PBDE)の精密分析手法の最適化	環境技術 G	佐々木直里、中澤亮二、田中真美、水越厚史	H24. 4～H25. 3
16	環境低負荷型クエン酸ニッケルめっきの電子部品用めっき技術への適用	表面技術 G	浦崎香織里、竹村昌太、土井正	H24. 4～H25. 3
17	住環境中の微生物由来揮発性有機化合物(MVOC)の分析	環境技術 G	小沼ルミ、飯田孝彦、水越厚史、濱野智子、瓦田研介	H24. 4～H25. 3
18	低エネルギー電子線照射によるスチレン・マレイミド系共重合体の高分子量化	バイオ応用技術 G	中川清子、関口正之、柚木俊二	H24. 4～H25. 3
19	熱処理木材の耐候性向上に影響する塗装因子の解析	表面技術 G	村井まどか、小野澤明良、神谷嘉美、木下稔夫、(環境技術 G)小沼ルミ	H24. 4～H25. 3
20	微小目合を有する農業用防虫編地の開発	墨田支所	唐木由佑、堀江暁	H24. 4～H25. 3
21	無害で再生可能な高効率発光体の開発	材料技術 G	渡辺洋人、林孝星	H24. 4～H25. 3
22	セラミックス工具を用いたステンレス鋼板のドライせん断加工の FEM 解析	機械技術 G	玉置賢次、中村健太	H23. 10～H24. 9
⑤少子高齢・福祉分野				
23	セラミックス材表面の膜形成機構の解明	表面技術 G	寺西義一、渡部友太郎	H23. 10～H24. 9
⑥バイオ応用分野				
24	3 次元幹細胞培養用の生体模倣ゲルの開発	バイオ応用技術 G	大藪淑美、柚木俊二、畑山博哉	H24. 4～H25. 3
25	ESR を利用した OH ラジカル消去能評価システムの開発	バイオ応用技術 G	中川清子、関口正之	H24. 4～H25. 3
26	ポリオレフィンのバイオマス由来を簡易判定する試験方法の開発	バイオ応用技術 G	永川栄泰、柚木俊二、斎藤正明	H24. 4～H25. 3
27	健康食品を対象とした放射線照射履歴の検知	バイオ応用技術 G	関口正之、中川清子、柚木俊二、大藪淑美	H24. 4～H25. 3
28	生体吸収性膜材料の外科的縫合強度を高める化学的・構造的因子の解明	バイオ応用技術 G	柚木俊二、畑山博哉、大藪淑美	H24. 4～H25. 3
29	包接現象を利用した蛍光色素の開発	バイオ応用技術 G	中川朋恵、紋川亮	H23. 4～H25. 3
30	放射性炭素 14C 計測技術を用いた ETBE ガソリンおよび産業排煙のバイオ比率検知方法の開発	バイオ応用技術 G	柚木俊二、斎藤正明、永川栄泰	H23. 4～H25. 3
⑦メカトロニクス分野				
31	【プロジェクト型】天井移動型案内ロボットの開発	機械技術 G	島田茂伸、益田俊樹、森田裕介、小林祐介、後濱龍太、佐々木智典、横澤毅、(電子半導体技術 G)新井宏章、(情報技術 G)入月康晴	H23. 10～H25. 9
32	ロボット・ミドルウェアによるロボティクス・メカトロニクス機器の制御手法の確立	機械技術 G	佐々木智典、島田茂伸	H22. 10～H24. 9
33	運動習慣化支援のための創発的バイオフィードバックシステムの開発	機械技術 G	後濱龍太、横澤毅	H24. 4～H25. 3

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
⑧EMC・半導体分野				
34	【プロジェクト型】半導体部品の複製防止手法の開発	情報技術 G	岡部忠、武田有志、 (電子半導体技術 G) 藤原康平、 (電子半導体技術 G) 志水匠、 (電子半導体技術 G) 小林丈士	H24. 10～H25. 9
35	ギガヘルツ帯電磁波抑制シートの作製	電子・機械 G	上野武司、佐々木秀勝	H24. 10～H25. 9
36	LSPR センサヘッドの開発	電子半導体 技術 G	加澤エリト、若林正毅	H24. 4～H25. 3
37	マイクロ波帯における電波吸収体の評価法 の開発	電子半導体 技術 G	藤原康平、志水匠、 小林丈士	H24. 4～H25. 3
38	高い信頼性を有するガス電子増幅器の開発と その特性評価	電子半導体 技術 G	若林正毅、小宮一毅、 藤原康平、小林丈士	H24. 4～H25. 3
⑨品質強化分野				
39	R 熱電対の高温曝露による熱起電力変化	実証試験 S	沼尻治彦、佐々木正史、 水野裕正	H23. 10～H24. 9
40	ガラスの鏡面創成用砥石の開発	実証試験 S	鈴木悠矢、(高度分析開 発 S) 中西正一	H24. 10～H25. 9
41	ボンベガスを用いた窒素酸化物によるクレーム 解析手法の確立	繊維・化学 G	岡田明子、小柴多佳子	H23. 10～H24. 9
42	三次元座標測定機簡易チェックゲージ持回り 測定	高度分析 開発 S	中西正一、西村信司、 (城東支所) 中村弘史、 (城南支所) 樋口英一、 (電子・機械 G) 小西毅、 (電子・機械 G) 小船諭史	H22. 10～H24. 9
43	樹脂添加剤をターゲットとした定量測定法の 開発	材料技術 G	菊池有加、(高度分析開 発 S) 渡邊禎之、(高度分 析開発 S) 上野博志	H24. 10～H25. 9
44	衝撃特性評価試験における試験機剛性の影響 に関する実験	実証試験 S	櫻庭健一郎、(城東支所) 松原独歩、鈴木悠矢	H23. 10～H24. 9
45	フェムト秒 LA-ICPTOFMS による微小試料定量 法の開発と応用	高度分析 開発 S	林英男、 (材料技術 G) 清水綾	H24. 4～H25. 3
46	熱電対を用いた表面温度測定における誤差の 低減化	光音技術 G	中島敏晴、 (実証試験 S) 沼尻治彦、 (実証試験 S) 佐々木正史	H24. 4～H25. 3
47	物理強化ガラスの破損における板厚依存性の 解明	材料技術 G	増田優子、(技術経営支 援室) 上部隆男	H24. 4～H25. 3
⑩震災復興支援に貢献する技術分野				
48	仮設住宅の界壁の遮音性能向上	光音技術 G	渡辺茂幸、神田浩一、 宮入徹、服部遊、 西沢啓子	H24. 10～H25. 9
49	全光束測定における出力安定度の評価方法お よび計測システムの開発	光音技術 G	澁谷孝幸、岩永敏秀、 横田浩之	H23. 10～H24. 9
50	被災地で発生した廃木材中塩素の高精度分析法 の開発	環境技術 G	安藤恵理、杉森博和、 田熊保彦、瓦田研介	H23. 10～H24. 9
51	面発光パネル照明に対応した小型配光測定装置 の開発	光音技術 G	横田浩之、岩永敏秀、 澁谷孝幸、 (広報室) 中田修	H23. 10～H24. 9
52	木材を用いた 2 面せん断ボルト接合部におけ るナットの弛みと強度特性の関係	城東支所	松原独歩、(技術経営支 援室) 島田勝広、 (実証試験 S) 櫻庭健一郎	H23. 10～H24. 9

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
53	塑性加工用プレス加工機の余剰エネルギーを利用した発電技術の開発	機械技術 G	中村健太、玉置賢次、 (電子半導体技術 G) 倉持幸佑	H24. 4～H25. 3
54	微生物製剤を用いた木材青変菌防除技術の開発	環境技術 G	飯田孝彦、小沼ルミ、 水越厚史、濱野智子、 瓦田研介	H24. 4～H25. 3
①ものづくり基盤技術分野				
55	ナイロン粉末焼結型 RP 造形物の機械的性質に及ぼすレーザ出力の影響	システム デザイン S	木暮尊志、山内友貴、 横山幸雄、関口明生、 (材料技術 G) 山中寿行	H23. 10～H24. 9
56	圧力マーカーの開発	材料技術 G	吉野徹、大久保一宏、 山中寿行、(高度分析開 発 S) 渡邊禎之	H24. 10～H25. 9
57	圧力測定用材料の開発	材料技術 G	吉野徹、大久保一宏、 山中寿行、(高度分析開 発 S) 渡邊禎之	H23. 10～H24. 9
58	CFRP 製環状ばねの製作と基本特性評価	電子・機械 G	西川康博、佐野宏靖、 小船諭史	H24. 4～H25. 3
59	RP 造形品への塗装技術の開発	表面技術 G	小野澤明良、村井まどか、 神谷嘉美、木下稔夫、 (システムデザイン S) 山内友貴、 (城東支所) 小金井誠司	H24. 4～H25. 3
60	ステンレス鋼と異種金属のレーザ溶接界面の微細構造解析と高信頼性化	機械技術 G	青沼昌幸、岩岡拓、 (表面技術 G) 寺西義一、 (高度分析開発 S) 森河和雄	H24. 4～H25. 3
61	一方向凝固における組織制御の高精度化とそれを応用した材料試作	高度分析 開発 S	西村信司、 (材料技術 G) 梶山哲人、 (機械技術 G) 佐藤健二、 (繊維・化学 G) 安田健	H24. 4～H25. 3
62	金型用鋼の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の寿命向上	機械技術 G	藤巻研吾、平野康之、 横澤毅	H24. 4～H25. 3
63	耳挿入型音響装置の特性評価方法の確立	光音技術 G	服部遊、神田浩一、 西沢啓子、渡辺茂幸、(城 南支所) 石堂均、(システ ムデザイン S) 横山幸雄	H24. 4～H25. 3
64	放電プラズマ焼結法による高強度マグネシウム焼結材の創製	機械技術 G	岩岡拓、青沼昌幸、(高 度分析開発 S) 森河和雄、 (表面技術 G) 寺西義一	H24. 4～H25. 3

6.2 共同研究 …………… 34 テーマ

企業や業界団体、大学、他の試験研究機関等と協力し、それぞれが持つ技術とノウハウを融合して、応用研究や一歩進んだ技術の事業化・製品化に向けた実用研究を共同で推進することにより、効果的かつ効率的な研究成果の実現を図る研究である。

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
①ナノテクノロジー分野				
1	深紫外光照射による DLC 膜の局所構造変化に関する研究	高度分析 開発 S	川口雅弘、中西正一、 林英男、渡邊禎之	H24. 10～H25. 9

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
2	省エネ・節電に寄与する CVD 多結晶ダイヤモンド被覆メカニカルシール部材の製品開発	表面技術 G	長坂浩志、渡部友太郎、寺西義一、(城南支所)中村勲	H24. 4～H25. 3
②情報技術分野				
3	動画中の特定物体認識システムの開発	情報技術 G	大平倫宏、富山真一	H23. 10～H24. 9
③エレクトロニクス分野				
4	超広帯域ミリ波周波数変換装置とその特性評価方法の開発	電子半導体技術 G	藤原康平、小林丈士	H24. 4～H25. 3
④システムデザイン分野				
5	デザインを考慮したサービスロボットベースの開発	システムデザイン S	坂下和広、森豊史、関口明生	H24. 10～H25. 9
⑤環境・省エネルギー分野				
6	天然銘木化粧材料を変色汚染する微生物の同定及び変色防止技術の開発	環境技術 G	飯田孝彦、小沼ルミ、田中真美、濱野智子、水越厚史	H24. 12～H25. 9
7	LED ヘッドライトバルブの開発	光音技術 G	横田浩之、岩永敏秀、山本哲雄	H24. 10～H25. 9
8	100%バイオマス成形材料・成形体の性能解明・向上と成形応用技術の開発	表面技術 G	木下稔夫、神谷嘉美、村井まどか、(材料技術 G)清水研一、(環境技術 G)飯田孝彦、(電子半導体技術 G)瀧田和宣、(電子半導体技術 G)時田幸一、(城東支所)酒井日出子	H24. 4～H25. 3
9	オゾン・マイクロバブルを利用した綿布の漂白	繊維・化学 G	榎本一郎、武田浩司、(墨田支所)添田心	H24. 4～H25. 3
10	ボール型 Co, Ce 系酸化物触媒の製品化技術開発	材料技術 G	井上潤、染川正一、萩原利哉、(環境技術 G)水越厚史、(地域結集)小島正行、(地域結集)篠田勉	H24. 4～H25. 3
11	環境低負荷型のめっき皮膜の開発	繊維・化学 G	水元和成、平井和彦、(表面技術 G)竹村昌太、(表面技術 G)浦崎香織里	H24. 4～H25. 3
12	高性能 VOC センサの開発	機械技術 G	平野康之、(地域結集)篠田勉	H24. 4～H25. 3
13	照明システム施工支援ツールのユーザーインターフェースの開発	電子・機械 G	佐藤研、佐野宏靖	H24. 4～H25. 3
14	水拡散膜を用いた冷却製品等の開発	材料技術 G	飛澤泰樹、山中寿行、萩原利哉、清水研一、(環境技術 G)小沼ルミ、(墨田支所)菅谷紘子	H24. 4～H25. 3
15	超薄型 LED 照明技術を活かした照明機器の製品開発	城東支所	秋山正、酒井日出子、長谷川孝、(光音技術 G)澁谷孝幸	H24. 4～H25. 3
16	ガラス発泡体によって回収されたリンの農業利用法の開発	環境技術 G	中澤亮二、佐々木直里、田中真美	H23. 10～H24. 9
17	長寿命・低摩擦を目指したゴム用 DLC 膜の開発と実用化	機械技術 G	中村健太、森河和雄	H23. 10～H24. 9
18	容り材の付加価値製品への適用	繊維・化学 G	安田健、(材料技術 G)清水研一、(材料技術 G)山中寿行、(材料技術 G)梶山哲人	H23. 10～H24. 9

No.	テーマ名	所属	研究者名	期間
⑥少子高齢・福祉分野				
19	介助者なしで着脱可能な衣料の開発	墨田支所	平山明浩、加藤貴司、菅谷紘子	H24. 4～H25. 3
⑦バイオ応用分野				
20	ホルムアルデヒド検出用高感度バイオセンサの開発	バイオ応用技術 G	紋川亮、中川朋恵、藤井恭子、月精智子	H24. 4～H25. 3
21	強誘電体薄膜前駆体の開発	バイオ応用技術 G	紋川亮、中川朋恵、藤井恭子、月精智子、(材料技術 G)増田優子、(表面技術 G)浦崎香織里、(電子半導体技術 G)加澤エリト、(電子半導体技術 G)豊島克久	H24. 4～H25. 3
22	難治性潰瘍に対する創傷治療システム的设计	バイオ応用技術 G	柚木俊二、関口正之、大藪淑美、畑山博哉	H24. 4～H25. 3
⑧メカトロニクス分野				
23	サービスロボット用標準回路基板の開発	システムデザイン S	坂下和広、関口明生、(機械技術 G)益田俊樹	H23. 10～H24. 9
24	塗装工場から排出 VOC の捕集・回収技術の確立と商品化	機械技術 G	島田茂伸、佐々木智典、(表面技術 G)小野澤明良、(表面技術 G)木下稔夫	H23. 10～H24. 9
⑨EMC・半導体分野				
25	ノイズ対策を施した産業用コンピュータの開発	電子・機械 G	佐野宏靖、佐藤研、高橋文緒	H24. 10～H25. 9
⑩品質強化分野				
26	三次元測定機 (CMM) の高度化に関する研究	高度分析開発 S	中西正一、徳田祐樹	H24. 10～H25. 9
27	超音波はんだこての品質向上のための研究	機械技術 G	福田良司、(システムデザイン S)横山幸雄	H24. 10～H25. 9
28	オゾン濃度測定装置の開発	光音技術 G	中村広隆、(情報技術 G)武田有志	H23. 10～H24. 9
29	トルク計測機器の不確かさ評価手法の確立	高度分析開発 S	中西正一、(城東支所)中村弘史	H23. 10～H24. 9
⑪震災復興支援に貢献する技術分野				
30	放射性物質の回収・減容化・固化方法の開発	繊維・化学 G	小山秀美、平井和彦、(バイオ応用技術 G)櫻井昇、(バイオ応用技術 G)永川榮泰	H23. 10～H24. 9
⑫ものづくり基盤技術分野				
31	改質 PET 繊維とアクリル繊維との混用品の一浴染色技術の開発	実証試験 S	シュイチェン、(繊維・化学 G)安田健、(材料技術 G)梶山哲人	H24. 10～H25. 9
32	各種編地の量産化に向けた編成処理評価技術の開発	墨田支所	堀江暁、唐木由佑、(高度分析開発 S)川口雅弘	H24. 4～H25. 3
33	グラフト法による繊維へのはっ水加工技術の開発	繊維・化学 G	榎本一郎、(バイオ応用技術 G)関口正之、(高度分析開発 S)上野博志、(材料技術 G)菊池有加	H23. 10～H24. 9
34	高い熱伝導性を有する有機/無機ハイブリッド材料の開発	材料技術 G	飛澤泰樹、山中寿行、清水研一	H23. 10～H24. 9

*所属は平成 25 年 3 月末現在

6.3 外部資金導入研究・調査

6.3.1 競争的資金導入研究…………… 21 テーマ

都産技研が保有する研究成果をもとに、国などの公募に対し研究課題および研究内容を提案し、審査を経て採択された課題について、研究資金の交付を受けて実施する研究である。都産技研においてはその積極的な獲得に努めている。

平成 24 年度に獲得・実施した研究は、経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」、文部科学省など「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）」をはじめ、以下の通りである。

No.	開始年度	事業名	研究費配布機関	G/S・室・支所	担当者
1	H22	戦略的基盤技術高度化支援事業	経済産業省	機械技術 G 城南支所	横澤毅 内田聡 玉置賢次 柳捷凡
2	H24	戦略的基盤技術高度化支援事業	経済産業省	表面技術 G 城南支所	長坂浩志 渡部友太郎 寺西義一 中村勲
3	H24	戦略的基盤技術高度化支援事業	経済産業省	表面技術 G 光音技術 G バイオ応用技術 G	木下稔夫 小野澤明良 中島敏晴 紋川亮
4	H24	研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)	(独) 科学技術振興機構	バイオ応用技術 G	柚木俊二 大藪淑美 畑山博哉
5	H23	一般研究開発助成	(公財) 天田財団	機械技術 G	中村健太
6	H23	平成 23 年度補正予算 震災復興技術イノベーション創出実証研究事業	経済産業省	環境技術 G	安藤恵理 杉森博和 田熊保彦 瓦田研介
7	H22	若手研究者研究助成基金	(一社) 日本塑性加工学会	機械技術 G	中村健太
8	H24	スガウエザリング技術振興財団研究助成	(公財) スガウエザリング技術振興財団	環境技術 G	杉森博和
9	H24	洗濯科学協会研究助成	(一財) 洗濯科学協会	繊維・化学 G	榎本一郎
10	H22	科学研究費助成事業（科学研究費補助金）若手研究（A）	(独) 日本学術振興会	表面技術 G	神谷嘉美
11	H23	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）	(独) 日本学術振興会	高度分析開発 S	川口雅弘
12	H23	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）	(独) 日本学術振興会	バイオ応用技術 G	大藪淑美
13	H23	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）〔分担〕	(独) 日本学術振興会	城南支所	石堂均
14	H23	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）〔分担〕	(独) 日本学術振興会	機械技術 G	中村健太 玉置賢次
15	H23	科学研究費助成事業（科学研究費補助金）基盤研究（B）〔分担〕	(独) 日本学術振興会	材料技術 G	渡辺洋人
16	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）	(独) 日本学術振興会	バイオ応用技術 G	柚木俊二

No.	開始年度	事業名	研究費配布機関	G/S・室・支所	担当者
17	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）	（独）日本学術振興会	繊維・化学 G	榎本一郎
18	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）	（独）日本学術振興会	材料技術 G	染川正一
19	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）	（独）日本学術振興会	機械技術 G	青沼昌幸
20	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）	（独）日本学術振興会	機械技術 G	佐々木智典
21	H24	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（A）	（独）日本学術振興会	機械技術 G	島田茂伸

6.3.2 地域結集型研究開発プログラム…………… 1テーマ

平成 18 年 12 月から平成 23 年 11 月まで、大気汚染防止のための事業所からの VOC 排出削減を目的に、独立行政法人科学技術振興機構（以下「JST」という。）と東京都の支援を受けて「東京都地域結集型研究開発プログラム」を実施した。平成 23 年 12 月から東京都から都産技研への委託事業として、フェーズⅡまでの技術開発を基に、製品化・事業化を目的とするフェーズⅢを進めている。

(1) 概要

事業名：

地域結集事業の利活用

目的：

大気汚染防止のため、東京都地域結集型研究開発プログラムで開発した VOC 削減技術の製品化・事業化、成果普及を実施する。

事業実施期間：

平成 23 年 12 月 1 日から平成 26 年 11 月 30 日まで

事業費：

平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月まで 東京都からの事業委託費 2843 万 6 千円

根拠：

東京都産業科学技術振興指針（平成 16 年 2 月策定、平成 20 年 3 月改訂）

東京都中小企業対策審議会答申（平成 16 年 5 月策定）

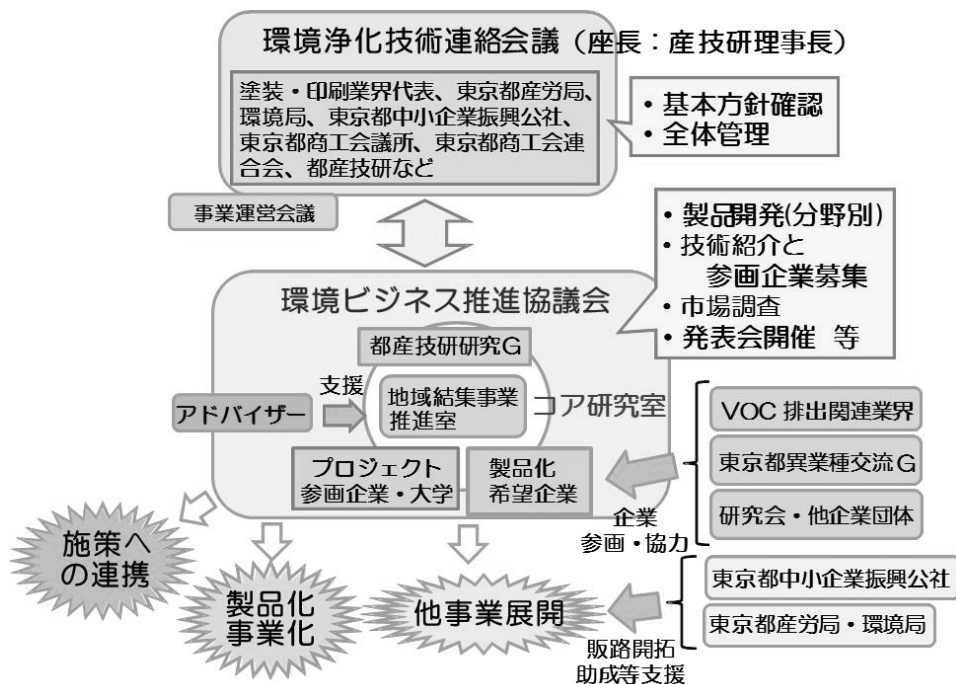
「10 年後の東京」計画（平成 18 年 12 月策定）

コア研究室：

都産技研 本部

運営体制：

東京都と都産技研は「『地域結集型共同研究事業の利活用』実施に係る協定書」を締結した。東京都はこの協定書に基づき、基本的な事業管理を行う「環境浄化技術連絡会議」を設置し、同会議の座長を片岡都産技研理事長に委嘱した。同会議の委員は業界団体関係者や学識経験者で構成されている。具体的な製品化・事業化は、技術分野別の「環境ビジネス推進協議会」で進捗管理を行う。また、都産技研内では、「都産技研研究担当者会議」で研究グループの調整と進行管理を行う。



事業運営体制

(2) 事業運営

1) 組織運営：

第二回環境浄化技術連絡会議を平成 25 年 3 月 22 日に開催し、24 年度の総括と 25 年度の方針を確認した。

環境ビジネス推進協議会を平成 24 年 5 月 25 日（装置・触媒）、7 月 18 日（バイオセンサ）、10 月 11 日（PID）、平成 25 年 2 月 27 日（バイオセンサ）、3 月 7 日（装置・触媒）に開催し、製品化への進捗状況と方針を協議した。

また、都産技研研究担当者会議を平成 24 年 5 月 25 日、8 月 29 日、11 月 27 日、平成 25 年 2 月 20 日に開催し、都産技研での担当グループと進捗の調整を行った。

2) 主要テーマの成果と課題

フェーズⅢでは、各研究グループや支所がフェーズⅡまでの研究成果を引き継ぎ、四半期ごとに開催する研究担当者会議で進捗状況の報告と今後の計画を話し合った。下表は、主なテーマの今年度の進捗状況である。

主なテーマと進捗状況

テーマ	担当部署	今年度の進捗状況
バイオセンサ	バイオ応用技術 G	共同研究を実施して、酵素固定化膜を改良し、製品仕様（測定範囲、測定時間等）を決定した。小型・軽量化したホルムアルデヒド測定器を製品化した。
長寿命センサ	機械技術 G	共同研究により、新機能を付与する電極構造などを検討した。平成 25 年度の製品化を目指す。
LSPR センサ	電子半導体技術 G	基盤研究および都市課題解決のための共同研究により、光源ユニットを小型化するためのマイクロレンズ作製技術について検討した。製品試作を行った。

テーマ	担当部署	今年度の進捗状況
VOC 分解触媒 及び処理装置	材料技術 G	基盤研究（プロジェクト型）により、実証試験を行い、ハニカム型触媒の性能評価・改良を行った。また、共同研究を実施して、ボール型触媒の付着性を改善し、量産化技術を確立した。製品化に目途が立った。
ナノポーラス シリカ	材料技術 G	基盤研究および科研費基盤 B により、新規機能性材料を合成し、評価した。
VOC 排出対策 ガイド	環境技術 G 表面技術 G	「VOC 対策セミナー」（東京都環境局主催）などで、今年度 833 部を配布した（総配布数 1,426 部 H25.2/20 現在）。統計データを更新し、印刷物の軽量・コンパクト化を図って、3 月 29 日第 2 版を発行した。

3) 事後評価報告書送付

平成 24 年 6 月 25 日付で JST から都産技研に「地域結集型研究開発プログラム平成 23 年度事業終了地域事後評価報告書」が送付された。開発した個々の技術や「VOC 排出対策ガイド」は評価する一方、地域の VOC 削減への寄与や環境ビジネスの創生には課題があると指摘された。

4) 開発成果の東京都の環境施策への展開

産業労働局、環境局と協議して、東京都の環境施策へ展開した。平成 24 年 7 月 11 日、7 月 18 日、7 月 28 日に環境局の「VOC 対策セミナー」で「VOC 対策ガイド」の内容の講演を実施した。11 月 29 日には環境局「VOC の排出抑制に関する実務説明会」で成果を紹介した。

5) 展示会による開発製品の宣伝

「グリーンイノベーション EXPO 2012」に独自出展した。ブース来場者 280 人。その他、「産業交流展 2012」、「エコプロダクツ 2012」、「機械要素技術展」、「環境機器展」、「JASIS 2012」、「Converttech JAPAN 2013」に出展した。

6) 平成 24 年度成果報告会の開催

24 年度の成果報告会を平成 25 年 3 月 22 日に本部で開催した。プレス発表、HP 掲載、DM (147 部)、宣伝パンフ配布約 2600 部等の宣伝を行い、96 名の参加があった。

当日の講演・報告は以下の通り。

①特別講演「室内空気汚染への対策」	学校法人開成学園	柳沢幸雄
②地域結集事業フェーズⅢの成果	都産技研	小坂幸夫
③VOC 分解触媒の製品化	三協興産株式会社	川見佳正
④ホルムアルデヒド測定器の製品化	柴田科学株式会社	左成信之
⑤ナノポーラスシリカ機能材料の開発	都産技研	渡辺洋人
⑥VOC リサイクルシステムの開発	株式会社モリカワ	嶋田毅

7) 機関紙の発行、配布

機関紙『とうきょうのそら』を平成 24 年 4 月 19 日、9 月 12 日、平成 25 年 1 月 15 日に発行、毎回 600～800 部配布。24 年度総発行部数 2,120 部。

8) 知的財産の管理

特許出願している案件を必要性から順次審査請求した。特許出願国内 1 件、外国 2 件、登録 6 件、実施許諾 1 件であった。

9) 購入物品の管理

当事業で購入した物品の一覧表を作成した。さらに8月～10月に参画機関、12月から都産技研内の現物確認を実施した。JSTの予算で購入した物品は平成24年12月25日付で都産技研に移管した。

10) JSTや東京都、参画機関との連絡調整

平成24年5月9日に東京都に23年度業務報告書を提出した。6月25日にはJSTに23年度第3四半期報告を提出した。9月6日片岡理事長と小森谷本部長がJSTを訪問してフェーズⅢの進捗状況を報告した。理事長または開発本部長、地域結集事業推進室長が製品化企業を訪問し、進捗管理と成果の集約を行った。平成24年9月14日および平成25年2月1日に製品化企業の社長が都産技研を訪問、それぞれ理事長と事業進捗の協議を行った。

その他日常的に関係機関・関係者との連絡調整を行っている。

11) 事業成果

3カ月ごとに参画機関や関係者のフェーズⅢでの成果を集約し、フェーズⅠ、Ⅱでの成果と合わせて一覧表を作成している。フェーズⅢでの成果と、フェーズⅠからフェーズⅢまでの合計の成果を示す。

- ①発表 論文18件（合計65件）、口頭発表42件（合計194件）
- ②他事業への展開 科研費、新連携計画認定事業など9件（合計24件）
- ③都産技研オーダーメイド開発支援4件（合計4件）
- ④規格への展開1件（ISO13199）（合計1件）
- ⑤特許 出願3件、（合計51件）
- ⑥登録4件（合計6件）
- ⑦受賞2件（合計7件）
- ⑧新聞・雑誌掲載18件（合計82件）
- ⑨これまでの製品販売（合計55件、約1億2,595万円）

主な経緯

実施年月日	事項	内容	場所
平成24年5月9日	東京都へ事業終了報告書を提出	平成23年度事業の報告	東京都に提出
平成24年5月18日	第一回都産技研研究担当者会議	都産技研研究Gの進捗状況の確認と平成24年度方針討議	都産技研 本部
平成24年5月25日	第一回環境ビジネス推進協議会	装置・触媒分野の製品開発状況の確認と平成24年度方針協議	都産技研 本部
平成24年6月25日	23年度第3四半期報告書をJSTに提出	JSTから提出要請あり	JSTに送付
平成24年6月26日	JST事後評価報告書受理	フェーズⅡまでの評価と今後の課題が報告	JSTから 都産技研 本部へ
平成24年7月11日、 18日、26日	環境局「VOC対策セミナー」	「VOC排出対策ガイド」を紹介	都民ホール
平成24年7月18日	第二回環境ビジネス推進協議会	バイオセンサ分野の製品開発状況の確認と今後の方針協議	都産技研 本部

実施年月日	事項	内容	場所
平成 24 年 8 月 9 日	産労局長が都産技研視察	平成 24 年度の地域結集事業を説明	都産技研 本部
平成 24 年 8 月 29 日	第二回都産技研研究担当者会議	都産技研研究 G の進捗状況の確認と方針討議	都産技研 本部
平成 24 年 9 月 1 日 ～ 9 月 30 日	塗装工場での実証試験	塗装業での触媒効果確認	都内塗装工場
平成 24 年 9 月 6 日	理事長、本部長が JST 訪問	フェーズⅢの進捗状況報告	JST
平成 24 年 9 月 14 日	柴田科学(株)社長 都産技研訪問	製品化への協議	都産技研 本部
平成 24 年 10 月 11 日	第三回環境ビジネス推進協議会	PID の製品開発確認と今後の方針協議	都産技研 本部
平成 24 年 11 月 14 日	「グリーンイノベーション EXPO 2012」 出展	触媒、装置、バイオセンサを展示	東京ビッグサイト
平成 24 年 11 月 20 日 ～ 11 月 22 日	「産業交流展 2012」 都産技研ブース出展	触媒、装置、バイオセンサを展示	東京ビッグサイト
平成 24 年 11 月 27 日	第三回都産技研研究担当者会議	都産技研研究 G の進捗状況の確認と方針討議	都産技研 本部
平成 24 年 11 月 29 日	環境局「VOC 排出抑制に関する技術説明会」	VOC の評価法の説明	東京都環境科学研究所
平成 24 年 12 月 13 日 ～ 12 月 15 日	「エコプロダクツ 2012」 環境 G と出展	「VOC 排出対策ガイド」を展示	東京ビッグサイト
平成 24 年 12 月 25 日	購入物品移管	JST で購入した物品を都産技研に移管	都産技研、参画機関
平成 25 年 2 月 10 日	製品化企業社長 都産技研訪問	製品化への協議	都産技研 本部
平成 25 年 2 月 20 日	第四回都産技研研究担当者会議	都産技研研究 G の進捗状況の確認と方針討議	都産技研 本部
平成 25 年 2 月 27 日	第四回環境ビジネス推進協議会	バイオセンサ分野の製品開発状況の確認と今後の方針協議	都産技研 本部
平成 25 年 2 月 14 日 ～ 3 月 7 日	化学工場での実証試験	化学工場での触媒効果確認	化学工場
平成 25 年 3 月 7 日	第五回環境ビジネス推進協議会	装置・触媒分野の製品開発状況の確認と平成 24 年度方針協議	都産技研 本部
平成 25 年 3 月 22 日	「分析展 2012」	当事業の説明と展示	幕張メッセ
平成 25 年 3 月 22 日	第二回環境浄化技術連絡会議	平成 24 年度報告と平成 25 年度方針の確認	都産技研 本部
平成 25 年 3 月 22 日	平成 24 年度成果報告会	柳沢先生の講演と製品化報告	都産技研 本部

平成 24 年度掲載新聞記事・雑誌一覧

報道年月日	新聞社名	内 容
平成 24 年 4 月 2 日	塗料界新報	東京工業塗装協同組合が都産技研の所内を見学し地域結集事業案内会に参加。開発された塗装乾燥炉用 VOC 処理装置なども見学。
平成 24 年 5 月 9 日	塗料報知	東京工業塗装協同組合が都産技研の所内および省エネ型 VOC 処理装置を見学。処理装置の解説、成果集Ⅱ、VOC 排出対策ガイド、フェーズⅢなどにも触れ、地域結集の活動について詳細かつ具体的に紹介。
平成 24 年 6 月 21 日	日経産業新聞	揮発性有機化合物 燃やさず処理。印刷業界に装置貸与、(株)モリカワが新事業。
平成 24 年 7 月 30 日	日本印刷新聞	「VOC リサイクルシステム開発」サービス料だけで可能 (株)モリカワ
平成 24 年 9 月 17 日	読売新聞 (神奈川版)	(公財)神奈川科学技術アカデミーが都内メーカー2 社 (インパクトワールド、ユーヴィックス) と共同で、たばこの煙に含まれるにおいの成分や有毒ガスを分解し、ほぼ無臭状態にする新型の小型空気清浄機の試作に成功した。
平成 24 年 10 月 10 日	日本経済新聞 (神奈川版)	インパクトワールドが(公財)神奈川科学技術アカデミーと連携し、煙の有害ガスを分解する小型の空気清浄機を開発した。価格は1台当たり100万～150万円程度を想定し、初年度に1000台の販売を目指すとしている。
平成 24 年 10 月 18 日	印刷新報	(株)モリカワ VOC 処理で新事業 装置をレンタルしてコスト負担減。
平成 24 年 12 月 3 日	化学工業日報	Co-Ce 系酸化物触媒、白金系並み VOC 分解。都産技研-三協興産(株)来春にも試験販売。

6.3.3 都市課題解決のための共同研究…………… 9 テーマ

東京都が実施する「都市課題解決のための技術戦略プログラム」の一環として、公立大学法人首都大学東京と共同で実施する研究である。

No.	開始年度	事業名	研究費配布機関	G/S・室・支所	担当者
1	22	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	電子半導体技術 G 電子・機械 G 実証試験 S	小林丈士 藤原康平 上野武司 三上和正
2	22	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	光音技術 G 電子半導体技術 G	岩永敏秀 中島敏晴 澁谷孝幸 横田浩之 小林丈士 栢健一

No.	開始年度	事業名	研究費配布機関	G/S・室・支所	担当者
3	22	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	バイオ応用技術 G 環境技術 G 電子半導体技術 G	紋川亮 中川朋恵 杉森博和 加澤エリト
4	23	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	バイオ応用技術 G	櫻井昇 永川栄泰 河原大吾
5	23	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	電子半導体技術 G 電子・機械 G 実証試験 S	小林丈士 藤原康平 上野武司 三上和正
6	23	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	電子・機械 G	西野義典 佐藤研 小西毅
7	24	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	繊維・化学 G 事業化支援本部 技術経営支援室 表面技術 G	峯英一 窪寺健吾 伊東洋一 樋口明久 小野澤明良
8	24	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	機械技術 G	藤巻研吾 平野康之 横澤毅
9	24	都市課題解決のための技術戦略プログラム	東京都	墨田支所	加藤貴司 岩崎謙次 菅谷紘子

6.3.4 受託研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 件

受託研究は企業からの委託に基づいて都産技研職員が短期の研究・調査を行う事業である。受託研究の受け付けは常時行っており、企業の緊急な技術課題に対して即応できる特徴がある。また、研究費は企業の負担となるが、非公開が原則となっており、秘密保持性の高いこともこの研究の特徴の一つである。

平成 24 年度の実績は、以下の通りである。

所属部署	件数	受託研究費
開発本部開発第二部 表面技術 G	2 件	694,815 円
事業化支援本部 城南支所	2 件	715,000 円
合計	4 件	1,409,815 円

6.4 外部発表 …………… 268 件

基盤研究などの成果普及は、各種学協会などの外部機関への論文投稿、口頭発表等を通じて行っている。また、依頼原稿や依頼講演を通じても成果普及を行い、中小企業の技術課題の解決や製品開発に寄与している。

本年度の外部発表実績は以下の通りである。なお、執筆者、発表者には共同執筆者および共同発表者の場合も掲載している。

論文発表 44 件

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名
1	Control of wall thickness distribution by oblique shear spinning methods	関口明生 他 1 名	Elsevier B. V.	Journal of Materials Processing Technology Vol. 212, Issue. 4, pp. 786-793 (2012)
2	Relationships between Fe redistribution and P02 during mineral dissolution under low O2 conditions	杉森博和 他 2 名	Elsevier B. V.	Geochimica et Cosmochimica Acta Vol. 84, pp. 29-46 (2012)
3	Dissimilar metal joining of ZK60 magnesium alloy and titanium by friction stir welding	青沼昌幸 他 1 名	Elsevier B. V.	Materials Science and Engineering: B Vol. 177, Issue. 7, pp. 543-548 (2012)
4	結晶性生体吸収材料の光学的特性の計測	海老澤瑞枝	(一社)電気学会	電気学会論文誌 A (基礎・材料・共通部門誌) Vol. 132, No. 6, pp. 458-459 (2012)
5	Design of low-cross-talk readout pads for time projection chamber	藤原康平 小林丈士 他 2 名	IOP Publishing, International School for Advanced Studies	Journal of Instrumentation Vol. 7, Issue. 06, C06004 (2012)
6	The AutoShield Pen Needle is Useful for Preventing Accidental Puncture while Administering Insulin to Others by Injection	石堂均 他 10 名	Diabetes Technology Society	Journal of Diabetes Science and Technology Vol. 6, No. 3, pp. 723-724 (2012)
7	加速器質量分析による排気ガス中のバイオ炭素比定量に及ぼす大気中 14CO2 の影響	柚木俊二 斎藤正明 永川栄泰	(公社)日本アイソ トープ協会	RADIOISOTOPES Vol. 61, No. 6, pp. 307-313 (2012)
8	Development of an air-injection press for preventing blowout of particleboard (III) : effects of pressing temperature on board performance	飯田孝彦 濱野智子 瓦田研介 他 3 名	Springer	Journal of Wood Science Vol. 58, pp. 216-221 (2012)
9	Studies on electrochemical detoxification of trichloroethene (TCE) on Ti/IrO2-Ta2O5 electrode from aqueous solution	田熊保彦 他 6 名	Elsevier B. V.	Chemical Engineering Journal Vol. 198-199, pp. 211-218 (2012)
10	セット組みにおける RFID タグを用いた手術器械の個品管理支援	島田茂伸 他 13 名	(一社)日本医療機 器学会	医療機器学 Vol. 82, No. 3, pp. 249-258 (2012)
11	フォトフェントン反応を用いた気液接触型の新規空気清浄法の開発	水越厚史 他 6 名	室内環境学会	室内環境 Vol. 15, No. 1, pp. 27-38 (2012)
12	Pressure-Induced Crystallization from Amorphous Calcium Carbonate	吉野徹 他 4 名	ACS Publications	Crystal Growth & Design Vol. 12, No. 7, pp. 3357-3361 (2012)
13	可変構造を持つダイナミクスの離散化誤差低減と FPGA を用いた実現	金田泰昌 入月康晴 他 2 名	(一社)電気学会	電気学会論文誌 C (電子・情報・システム部門誌) Vol. 132, No. 7, pp. 1182-1190 (2012)

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名
14	Conductive Paper Containing Nickel Plated Pulp Fiber for Electric Field Shielding	上野武司 竹村昌太 島田勝広 他1名	(一社)繊維学会	繊維学会誌 報文 Vol.68, No.7, pp.184-191 (2012)
15	Mg-Gd-Zn-Zr 鋳造合金の機械的性質に及ぼす Cu 添加の影響	山田健太郎 他5名	(一社)軽金属学会	軽金属 Vol.62, No.7, pp.272-277 (2012)
16	Immobilization of PEGDA on a PE Surface by Plasma Treatment	榎本一郎 他2名	The Conference of Photopolymer Science and Technology	Journal of Photopolymer Science and Technology Vol.25, No.4, pp.507-510 (2012)
17	随伴水還流型電解による多段階トリチウム濃縮装置の実証試験	斎藤正明 他1名	(公社)日本アイソ トープ協会	RADIOISOTOPES Vol.61, No.8, pp.407-410 (2012)
18	Photostimulated luminescence of corrugated fiberboard as an additional screening method for detecting radiated foods	柚木俊二 関口正之 中川清子	Elsevier B.V.	Radiation Measurements Vol.47, No.7, pp.561-564 (2012)
19	Method of removal of volatile organic compounds by using wet scrubber coupled with photo-Fenton reaction - Preventing emission of by-products	水越厚史 他6名	Elsevier B.V.	Chemosphere Vol.89, No.10, pp.1238-1242 (2012)
20	鉄粉を用いたフェントン反応によるトリクロロエチレンの分解に及ぼす鉄イオンの溶出と pH の影響	田熊保彦 他7名	(公社)化学工学会	化学工学論文集 Vol.38, No.5, pp.312-317 (2012)
21	降水観測値を利用した初期地下水のトリチウム濃度の推算	斎藤正明 他3名	(公社)日本アイソ トープ協会	RADIOISOTOPES Vol.61, No.10, pp.505-510 (2012)
22	Development of an air-injection press for preventing blowout of particleboard IV : effects of air-injection conditions on board performance and formaldehyde emission	飯田孝彦 濱野智子 瓦田研介 他3名	(一社)日本木材学会	Journal of Wood Science Vol.58, Issue.5, pp.417-422 (2012)
23	Performance of particleboard manufactured using air-injection press I : effects of air-injection press on preventing blowout of board manufactured from low-moisture particles	飯田孝彦 濱野智子 瓦田研介 他3名	(一社)日本木材学会	Journal of Wood Science Vol.58, Issue.5, pp.423-428 (2012)
24	設備データベースと新着情報機能を有する公設試広域連携 Web サイトの開発	阿部真也 北原枢 五十嵐美穂子 山田一徳 近藤幹也 吉野学 片岡正俊	(一社)情報処理学会	IPSI Symposium Series Vol.2012, No.5 (2012)
25	High-sensitivity ozone sensing using 280nm deep ultraviolet light-emitting diode for detection of natural hazard ozone	中村広隆 他8名	Scientific Research Publishing (SCIRP)	Journal of Environmental Protection Vol.3, No.8, pp.695-699 (2012)
26	湿式法を用いた空気清浄装置のたばこ煙および臭気除去性能評価 (第1報)	水越厚史 他5名	室内環境学会	室内環境 Vol.15, No.2, pp.125-134 (2012)
27	湿式法を用いた空気清浄装置のたばこ煙および臭気除去性能評価 (第2報) —模擬オフィスに設置した空気清浄装置付き喫煙ブースの評価—	水越厚史 他6名	室内環境学会	室内環境 Vol.15, No.2, pp.135-145 (2012)
28	熱電対用小型共晶点セルの持回り試験	沼尻治彦 佐々木正史 他6名	(一社)電気学会	電気学会論文誌 A (基礎・材料・共通部門誌) Vol.132, No.12, pp.1126-1131 (2012)

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名
29	Lossless Compression of Double-Precision Floating-Point Data for Numerical Simulations: Highly Parallelizable Algorithms for GPU Computing	大原衛 山口隆志	(一社)電子情報通信学会	電子情報通信学会 英文論文誌 D Vol. E95-D, No. 12, pp. 2778-2786 (2012)
30	Modification of Adhesion Between Banana Fiber and Poly(Butylene Succinate)	梶山哲人 安田健	Polymer Processing Society	The 28th International Conference of Polymer Processing Society (PPS-28)
31	Mechanical properties of modified banana fiber/ polymer composites	安田健 梶山哲人	Polymer Processing Society	The 28th International Conference of Polymer Processing Society (PPS-28)
32	Mg-Al-Zn 系素粉末混合物の焼結に及ぼすパルス通電加圧の影響	岩岡拓	(一社)粉体粉末冶金協会	粉体および粉末冶金 Vol. 59, No. 12, pp. 685-692 (2012)
33	Bar Spinning as Dexterous Manipulation of Digital Hand Based on Human Hand	佐々木智典 他 4 名	International Association of Science and Technology for Development (IASTED)	IASTED International Conference on Modeling and Simulation (MS2012) Vol. VIIP, MS, WC 2012, DOI:10.2316/P.2012.783-047
34	遺伝子塩基配列を指標とした食品由来 Fusarium 属分離株の同定	小沼ルミ 瓦田研介 他 4 名	日本食品微生物学会	日本食品微生物学会雑誌 Vol. 29, No. 4, pp. 221-229 (2012)
35	Accurate and Highly Reproducible Picoliter Injection System for Capillary Electrophoresis	池田紗織 他 5 名	ACS Publications	Analytical Chemistry Vol. 84, No. 24, pp. 10537-10542 (2012)
36	Effects of Applied Heat and Stress on Structural Changes of DLC Film	徳田祐樹 川口雅弘 清水綾 他 1 名	Japanese Society of Tribologists	Tribology Online Vol. 7, No. 3, pp. 119-126 (2012)
37	遊星ボールミルによる Fe-Cu-C 混合粉の焼結に及ぼす強制混合の影響	岩岡拓 他 2 名	材料技術研究協会、 (株)広信社	材料技術 Vol. 30, No. 6, pp. 187-195 (2012)
38	Research on the PM process of high Cu content steel alloy powder as the basic study for wasted automotive materials recycle system	岩岡拓 他 2 名	日本粉末冶金工業会、 (一社)粉体粉末冶金協会	PM2012 YOKOHAMA (Powder Metallurgy World Congress), Vol. 1, No. 1, pp. 1-5 (2012)
39	Effect of Hexamethylene Diisocyanate as Compatibilizer on the Mechanical Properties of Banana Fiber/Poly (butylene succinate) Composites	梶山哲人 安田健 清水研一 林孝星 山中寿之 他 2 名	Polymer Processing Society	International Polymer Processing, No. 1, pp. 58-63 (2013)
40	Effect of Optical Purity of C3-Symmetric Chiral Tris-ureas on Supramolecular Gel Formation	中川朋恵 他 4 名	The Chemical Society of Japan	Chemistry Letters Vol. 42, No. 3, pp. 229-231 (2013)
41	Effects of Pre-heat Treatment on Tribological Properties of DLC Film	徳田祐樹 川口雅弘 清水綾 他 1 名	Society of Tribologists and Lubrication Engineers	Tribology Letters Vol. 49, Issue. 2, pp. 341-349 (2013)
42	Estimation of relative reaction rate of hydroxy radical with poly-hydroxy benzenes: ESR spin trapping combined with UV-A photolysis	中川清子	(公社)日本分析化学会	Analytical Sciences Vol. 29, No. 3, pp. 377-380 (2013)
43	Basic Study of Magnesium Powder Metallurgy Technique for Easy Handling	岩岡拓 他 1 名	日本粉末冶金工業会、 (一社)粉体粉末冶金協会	PM2012 YOKOHAMA (Proceedings of the 2012 Powder Metallurgy World Congress & Exhibition)
44	Mechanical properties and thermal stability of SiBCN films prepared by ion beam assisted sputter deposition	川口雅弘 他 3 名	Elsevier B. V.	Diamond & Related Materials, Vol. 34, pp. 95-99 (2013)

口頭発表(学協会など) 75件

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
1	電子スピン共鳴法による放射線照射した乾燥果実及び貝の検知	関口正之 他 10 名	平成 24 年 5 月 11 日	タワーホール船堀	(公社)日本食品衛生学会 第 103 回学術講演会
2	シリコンライナー装着法の違いによる 断端ストレスを客観的に評価する試み	菅谷紘子 他 5 名	平成 24 年 5 月 11 日	名古屋国際会議場	(一社)日本義肢装具学会 第 28 回学術大会
3	CVD ダイヤモンドの摩擦係数の荷重依存性	中村健太 玉置賢次 他 2 名	平成 24 年 5 月 15 日	国立オリンピック 記念青少年総合 センター	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012 春 東京
4	水素雰囲気下での DLC 膜の摩擦特性に関する研究	徳田祐樹 川口雅弘 他 3 名	平成 24 年 5 月 16 日	国立オリンピック 記念青少年総合 センター	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012 春 東京
5	Elucidation of the Ultraviolet Deterioration Mechanism of Lacquer Film Using Online Ultraviolet Irradiation Py-GC/MS	神谷嘉美 他 3 名	平成 24 年 5 月 21 日	オーストリア リンツ市 ヨハネスケプラー 大学	19th International Symposium on Analytical and applied Pyrolysis
6	Determination of the type of lacquer of Ryukyu lacquer ware by pyrolysis? gas chromatography/mass spectrometry	神谷嘉美 他 6 名	平成 24 年 5 月 21 日	オーストリア リンツ市 ヨハネスケプラー 大学	19th International Symposium on Analytical and applied Pyrolysis
7	外れ値を含むセンサ情報に対する微分推定	金田泰昌 入月康晴 他 1 名	平成 24 年 5 月 23 日	京都テルサ (京都勤労者総合 福祉センター)	システム制御情報学会 第 56 回研究発表講演会
8	Mg - Al - Zn 系素粉末混合物の焼結に及ぼすパルス通電加圧の影響	岩岡拓 他 1 名	平成 24 年 5 月 23 日	京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス	平成 24 年度春季大会 (第 109 回講演大会)
9	生活支援ロボットにおける帯電フレームモデルのESDイミュニティ試験法の検討～電動車いすの製品規格で規定された試験法に関する考察～	村上真之 他 1 名	平成 24 年 5 月 23 日	(国大)岐阜大学 医学部小会議室	(一社)電子情報通信学会 電子情報通信学会技術研究 報告(環境電磁工学)
10	生活支援ロボットにおける帯電フレームモデルのESDイミュニティ試験法の検討～ロボット支持台に関する要件～	村上真之 他 1 名	平成 24 年 5 月 23 日	(国大)長崎大学 工学部サイエンス & テクノラボ	(一社)電子情報通信学会 電子情報通信学会技術研究 報告(環境電磁工学)
11	Fe - Cu - C 系混合粉の圧粉と焼結に及ぼす Fe - Cu 合金粉の Cu 濃度	岩岡拓 他 1 名	平成 24 年 5 月 24 日	京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス	(一社)粉体粉末冶金協会 平成 24 年度春季大会 (第 109 回講演大会)
12	機能安全を導入した生活支援ロボットのための放射 RF 電磁界イミュニティ試験システムの開発	村上真之 他 1 名	平成 24 年 5 月 24 日	(国大)長崎大学 工学部サイエンス & テクノラボ	(一社)電子情報通信学会 電子情報通信学会技術研究 報告(環境電磁工学)
13	ダイカスト用アルミニウム合金の溶湯酸化とハードスポット	佐藤健二	平成 24 年 5 月 28 日	名古屋市中小企業 振興会館・吹上 ホール	(公社)日本鑄造工学会 第 160 回全国講演大会
14	水素環境下における複合 DLC 膜の超潤滑特性	川口雅弘 他 3 名	平成 24 年 5 月 28 日	青少年オリンピック センター	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012 春 東京
15	刺し損傷防止付ペン型インスリン注入器用針の注入抵抗の評価	石堂均 他 7 名	平成 24 年 6 月 8 日	札幌コンベンション センター	日本医療機器学会 第 87 回大会

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
16	マイカ充填ポリオレフィン系ブレンドの機械的性質および流動特性	山中寿行 安田健 梶山哲人 清水研一 他7名	平成24年 6月12日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形加工学会第23回年次大会
17	Al 集電体へのリチウムイオン二次電池正極活物質の形成技術の開発	川口雅弘 林英男 他2名	平成24年 6月12日	(学)日本工業大学	(一社)表面技術協会第127回講演大会
18	バナナ繊維を用いた脂肪族ポリエステル複合体	梶山哲人 安田健 他2名	平成24年 6月13日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形加工学会第23回年次大会
19	容器包装リサイクル材料の付加価値製品への適用	安田健 梶山哲人 山中寿行 清水研一 他7名	平成24年 6月13日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形加工学会第23回年次大会
20	水素雰囲気下における複合DLC膜の極超潤滑性の発現	川口雅弘 他3名	平成24年 6月13日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー学会 トライボロジー会議 2012秋 室蘭
21	非同期式设计によるFPGA向け低消費電力化手法	岡部忠	平成24年 6月15日	東京ビッグサイト	JPCA Show 2012
22	絹織物への膨潤剤を用いたプリーツ加工	武田浩司 木村千明 小林研吾	平成24年 6月23日	文化学園大学 新都心キャンパス	(一社)日本繊維製品消費科学会2012年々次大会
23	健康維持のための習慣的運動を動機づけるBF体操システムの開発	後濱龍太 他1名	平成24年 6月24日	(学)立命館大学 びわこ・くさつ キャンパス	日本バイオフィードバック学会 第40回学術総会
24	プラズマ処理によるPEGDAの固定化	榎本一郎 他2名	平成24年 6月28日	(国大)千葉大学 けやき会館	第29回国際フォトポリマー コンファレンス
25	Bar Spinning as Dexterous Manipulation of Digital Hand Based on Human Hand	佐々木智典 他4名	平成24年 7月4日	カナダ アルバータ州 バンフ バンフ・パーク・ ロッジ	IASTED International Conference on Modeling and Simulation (MS2012)
26	PE-RSにより評価した全国公設試の促進耐候試験機の現状	清水研一 他2名	平成24年 7月6日	(国大)群馬大学 太田キャンパス テクノプラザおおた	マテリアルライフ学会 第23回研究発表会
27	新潟市における降水中のトリチウム濃度測定や他のイオン測定と気団解析とから得られた福島第一原発事故の影響評価	斎藤正明 他10名	平成24年 7月9日	(国大)東京大学 弥生講堂	(公社)日本アイソトープ協会 第49回アイソトープ・放射 線研究発表会
28	福島第一原子力発電所事故に係る都内大気浮遊塵中の放射能測定及び被ばく線量評価	永川栄泰 鈴木隆司 櫻井昇 外立貴宏 伊瀬洋昭 朝倉守	平成24年 7月9日	(国大)東京大学 弥生講堂	(公社)日本アイソトープ協会 第49回アイソトープ・放射 線研究発表会
29	Phthalate emissions from building materials	水越厚史 他1名	平成24年 7月11日	オーストラリア クィーンズランド州 ブリスベン市 ブリスベン・コン ベンション&エキ シビション・ センター	Healthy Buildings 2012 10th International Conference

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
30	クエン酸浴からのニッケル電析反応におよぼす緩衝剤の電気化学的解析	浦崎香織里 他2名	平成24年 8月31日	(国大)横浜国立大学	日本材料科学会 第19回材料科学若手研究者 討論会
31	Localized surface plasmon resonance sensor with high sensitivity and wide dynamic range for volatile organic compounds	紋川亮 中川朋恵 杉森博和 加澤エリト 他2名	平成24年 9月4日	京王プラザホテル	Gold2012 - The 6th International Conference on Gold Science, Technology and its Applications
32	空調制御による省エネルギー対策の検証 室内CO2濃度とTVOC濃度への影響調査	水越厚史 他5名	平成24年 9月5日	(国大)北海道大学 工学部	平成24年度 (公社)空気調和・衛生工学会 大会
33	材料評価による光触媒の空気清浄性能評価	水越厚史 他5名	平成24年 9月5日	(国大)北海道大学 工学部	平成24年度 (公社)空気調和・衛生工学会 大会
34	色みえを改善したLED照明器具の試作	岩永敏秀 中村広隆 他4名	平成24年 9月6日	(国大)山口大学 吉田キャンパス	平成24年度 (一社)照明学会第45回全国 大会
35	実時間操作型デジタルハンドの開発と応用	佐々木智典 他4名	平成24年 9月7日	(国大)弘前大学 文京町キャンパス	平成24年 (一社)電気学会電子・情報・ システム部門大会
36	中・遠赤外領域における絶対正反射率測定の見直し	中島敏晴 中村広隆 海老澤瑞枝	平成24年 9月8日	(国大)山口大学 吉田キャンパス	平成24年度 (一社)照明学会第45回全国 大会 光放射応用分科会主催シン ポジウム
37	広範囲の静粛化を目指したANC適用に関する実験的検討	福田良司 他1名	平成24年 9月11日	(国大)金沢大学 角間キャンパス	(一社)日本機械学会 2012年度年次大会
38	木材のボルト接合における締付け特性の推定	松原独歩 島田勝広	平成24年 9月13日	(国大)名古屋大学 東山キャンパス	2012年度 (一社)日本建築学会大会 (東海)
39	オフセット印刷時に発生する処理前ガス中のVOC分析	水越厚史 萩原利哉 染川正一 井上潤 小島正行	平成24年 9月13日	(国大)横浜国立大学 常盤台キャンパス	(社)環境科学会 2012年會
40	Co, Ce系酸化物触媒に及ぼす有機シリコンの影響	萩原利哉 水越厚史 染川正一	平成24年 9月13日	(国大)横浜国立大学 常盤台キャンパス	(社)環境科学会 2012年會
41	震災関連住宅における温熱・空気環境に関する調査 第18報 南相馬市における応急仮設住宅の室内空気質	水越厚史 他4名	平成24年 9月13日	(国大)名古屋大学 東山キャンパス	2012年度 (一社)日本建築学会大会 (東海)
42	CVDダイヤモンドとステンレス鋼の真空下の摩擦特性	中村健太 玉置賢次 他1名	平成24年 9月16日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012秋 室蘭
43	イオン化蒸着法により作成したa-CH:Si膜の低摩擦特性	川口雅弘 他5名	平成24年 9月17日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012秋 室蘭
44	ラマンスペクトルを用いたDLC膜の構造および機械的特性評価	川口雅弘 他3名	平成24年 9月17日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012秋 室蘭
45	複合DLC膜の摺動特性におよぼす水素含有量の影響	川口雅弘	平成24年 9月18日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会トライボロジー会議 2012秋 室蘭
46	高圧下におけるファーターライトの構造変化	吉野徹 他3名	平成24年 9月19日	(国大)京都大学 吉田キャンパス	日本鉱物科学会 2012年會

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
47	アモルファス炭酸カルシウムの圧力誘起結晶化	吉野徹 他2名	平成24年 9月20日	(国大)京都大学 吉田キャンパス	日本鉱物科学会2012年年会
48	Size-Tunable Syntheses of Subnanometer WO ₃ Quantum Dots Using Subnanoporous Silica as Templates	渡辺洋人 他3名	平成24年 9月20日	ポーランド ワルシャワ市 ワルシャワ工科大学	E-MRS 2012 FALL MEETING
49	圧電セラミクスを用いた矩形平板のクラスタ制御	福田良司 他1名	平成24年 9月20日	慶應義塾大学 日吉キャンパス	Dynamics and Design Conference 2012
50	難燃性マグネシウム合金溶接部の応力腐食割れ軽減に対するショットピーニングの影響	藤巻康人 小金井誠司 他4名	平成24年 9月26日	大雪クリスタル ホール	(公社)腐食防食学会 第59回材料と環境討論会
51	バナナ繊維複合体の機械特性	安田健 梶山哲人	平成24年 9月26日	(国大)福井大学 文教キャンパス	平成24年度 (一社)繊維学会秋季研究 発表会
52	過共晶Al-Si合金とチタンとの摩擦攪拌接合部における接合界面組織	青沼昌幸 森河和雄 寺西義一 他1名	平成24年 9月27日	奈良県文化会館 奈良商工会議所	(一社)溶接学会 平成24年度秋季全国大会
53	産業界における1300℃付近での熱電対校正の信頼性	沼尻治彦 他2名	平成24年 9月28日	(国大)茨城大学 日立キャンパス	(公社)計測自動制御学会 第29回センシングフォーラム
54	Reduction of Discretization Errors of Dynamics with Variable Structure and Its Realization Using FPGA	金田泰昌 他2名	平成24年 10月4日	クロアチア ドゥブロヴニク ドゥブロヴニク パレスホテル	2012 IEEE International Conference on Control Applications
55	Research on the PM process of high Cu content steel alloy powder as the basic study for wasted automotive materials recycle system	岩岡拓 他2名	平成24年 10月18日	パシフィコ横浜	PM2012 (Powder Metallurgy World Congress)
56	Design Method of Robust Kalman Filter via l1 Regression and Its Application for Vehicle Control with Outliers	金田泰昌 入月康晴 他1名	平成24年 10月25日	カナダ モントリオール ETS	38th Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society
57	焼結ダイヤモンド工具を用いたステンレス鋼板のドライせん断加工	玉置賢次 中村健太 他2名	平成24年 11月5日	北九州国際会議場	(一社)日本塑性加工学会 第63回塑性加工連合講演会
58	灌水労力を軽減する吸水性シートの開発	平井和彦 小山秀美 小柴多佳子 安田健 樋口明久 他3名	平成24年 11月7日	神奈川県産業技術 センター	平成24年度 神奈川県ものづくり技術 交流会
59	離型剤フリーによる亜鉛合金ダイカストの離型力	佐藤健二 他2名	平成24年 11月9日	パシフィコ横浜	(一社)日本ダイカスト協会 2012日本ダイカスト会議
60	銀微粒子層構造の発色現象と誘電関数モデルの検討	海老澤瑞枝 岩永敏秀 他4名	平成24年 11月10日	青山学院大学 相模原キャンパス	2012年第13回構造色シンポジウム
61	設備データベースと新着情報機能を有する公設試広域連携Webサイトの開発	阿部真也 北原枢 五十嵐美穂子 山田一徳 近藤幹也 吉野学 片岡正俊	平成24年 11月20日	秋葉原コンベンションホール	第5回Webとデータベースに関するフォーラム

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
62	食品添加物の放射線履歴の検知—有機酸カルシウム塩及び原料—	関口正之 中川清子 柚木俊二 大藪淑美	平成 24 年 11 月 30 日	アルカディア市ヶ谷	日本食品照射研究協議会 第 48 回教育講演会
63	貝類の ESR 及び TL 法による放射線履歴の検知	関口正之 中川清子 柚木俊二 大藪淑美	平成 24 年 11 月 30 日	アルカディア市ヶ谷	日本食品照射研究協議会 第 48 回教育講演会
64	グルコサミン及び錠剤の放射線履歴の検知	関口正之 中川清子 柚木俊二 大藪淑美	平成 24 年 11 月 30 日	アルカディア市ヶ谷	日本食品照射研究協議会 第 48 回教育講演会
65	真空下での CVD ダイヤモンドとステンレス鋼の低摩擦発現機構	中村健太 玉置賢次 他 1 名	平成 24 年 12 月 1 日	大阪工業大学 大宮キャンパス	(一社)日本機械学会 機械材料・材料加工技術 第 20 回講演会
66	射出成形金型のゲート幅が流動に及ぼす影響—第 2 報—	安田健 清水研一 福田良司	平成 24 年 12 月 1 日	ウインクあいち	(一社)プラスチック成形加工 学会第 20 回秋季大会 (成形加工シンポジウム'12 (東海))
67	Controlled Releases of Antibacterial agents from PVA / PVP Hydrogels Cross-linked by Gamma Irradiation	柚木俊二 大藪淑美 関口正之 他 3 名	平成 24 年 12 月 12 日	神戸コンベンション センター	The 9th SPSJ International Polymer Conference
68	Modification of Adhesion Between Banana Fiber and Poly(Butylene Succinate)	梶山哲人 安田健	平成 24 年 12 月 14 日	タイ王国 パタヤロイヤルクリ フビーチリゾート	The 28th International Conference of Polymer Processing Society (PPS-28)
69	Mechanical Properties of modification banana fiber/polymer composites	安田健 梶山哲人	平成 24 年 12 月 14 日	タイ王国 パタヤロイヤルクリ フビーチリゾート	The 28th International Conference of Polymer Processing Society
70	バイオセンサを用いたホルムアルデヒド測定器の開発	月精智子 紋川亮 他 5 名	平成 24 年 12 月 16 日	(学)東海大学 高輪キャンパス	平成 24 年度室内環境学会学術 大会
71	生活支援ロボットにおける帯電フレームモデルの ESD イミュニティ試験法の検討～ロボット使用者からの放電の模擬～	村上真之 他 1 名	平成 25 年 3 月 8 日	機械振興会館	(一社)電子情報通信学会 技術研究報告(環境電磁工学)
72	絶縁層に PTFE を用いたガス電子増幅器の電極開発	小宮一毅 若林正毅 藤原康平 小林丈士 他 5 名	平成 25 年 3 月 15 日	(国大)東京工業大学 大岡山キャンパス	2013 年度 (公社)精密工学会 春季大会学術講演会
73	ベクトルネットワークアナライザを用いた 60GHz 帯用ハーモニクミキサーの評価	藤原康平 小林丈士 他 2 名	平成 25 年 3 月 19 日	(国大)岐阜大学	2013 年 (一社)電子情報通信学会 総合大会
74	雑音端子電圧の抑制効果計算手法の評価	大橋弘幸 高橋文緒	平成 25 年 3 月 22 日	(国大)岐阜大学	2013 年 (一社)電子情報通信学会 総合大会
75	落錘式衝撃試験機による木材の衝撃部分圧縮特性の評価	松原独歩 櫻庭健一郎 島田勝広 他 1 名	平成 25 年 3 月 27 日	(国大)岩手大学 教育学部	(一社)日本木材学会 第 63 回大会

ポスター発表(学協会など) 32件

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
1	創発的バイオフィードバック体操による運動継続支援手法の構築	後濱龍太 他2名	平成24年 5月28日	アクトシティ浜松	(一社)日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス講演会2012
2	Biofuel Contents in Blue Gasoline can be Determined by Liquid Scintillation Counting	柚木俊二 斎藤正明 永川栄泰 他1名	平成24年 5月29日	スウェーデン ヨンショーピング市 エルミアエキシビジョンセンター	World Bioenergy 2012
3	TFE グラフト化ポリエチレンの構造解析と表面特性	榎本一郎 他6名	平成24年 6月28日	(国大)東京大学 弥生講堂	(一社)放射線利用振興協会 第14回放射線プロセスシンポジウム
4	低エネルギー電子線照射によるスチレン・マレイミド共重合体の合成	中川清子 関口正之 柚木俊二	平成24年 6月28日	(国大)東京大学 弥生講堂	(一社)放射線利用振興協会 第14回放射線プロセスシンポジウム
5	舞鶴旧鎮守府赤レンガ倉庫施設に関する塗装調査	神谷嘉美 渡部友太郎 他4名	平成24年 6月30日	(学)日本大学 文理学部百周年記念館	(一社)文化財保存修復学会 第34回大会
6	Preparation of CuO-Co3O4-CeO2 pelleted catalysts and its application for industrial odor control	染川正一 萩原利哉 藤井恭子 小島正行 篠田勉 他2名	平成24年 7月4日	ドイツ ミュンヘン市 ミュンヘン国際見本市会場	15th International Congress on Catalysis (15th ICC)
7	燃焼-イオンクロマトグラフ分析による震災廃木材中塩素の分析	安藤恵理 田熊保彦 杉森博和 瓦田研介	平成24年 7月19日	北とびあ	Separation Sciences 2012
8	Effect of surrounding hydrogen gas on friction and wear characteristics of DLC films	徳田祐樹 川口雅弘 他3名	平成24年 7月22日	ポルトガル ポルト市 ポルト大学工学部 キャンパス	15th International Conference on Experimental Mechanics
9	心地よさの感性デザイン：都産技研の製品化支援事例	森豊史	平成24年 8月30日	(学)東京電機大学 東京千住キャンパス	日本感性工学会大会
10	Aspergillus fumigatus アレルゲン遺伝子の変異と菌分離由来の影響	小沼ルミ 瓦田研介 他4名	平成24年 9月11日	東京都品川区立 総合区民会館	日本防菌防黴学会 第39回年次大会
11	石巻市内におけるボランティアによる避難所の寝具・環境清掃活動(ダニバスターズ)とカビ環境の変化	小沼ルミ 瓦田研介 他8名	平成24年 9月11日	東京都品川区立 総合区民会館	日本防菌防黴学会 第39回年次大会
12	津波被災地域における避難所施設内の真菌叢	小沼ルミ 瓦田研介 他8名	平成24年 9月11日	東京都品川区立 総合区民会館	日本防菌防黴学会 第39回年次大会
13	フェムト秒LA-ICPTOFMSによる微小試料の分析	林英男 清水綾	平成24年 9月21日	(国大)金沢大学 角間キャンパス	(公社)日本分析化学会 第61年会
14	Fundamental study on application of the low environmental load nickel electroplating used citric acid to plating of electronic components (クエン酸を用いた環境低負荷型ニッケルめっきの電子部品用めっきへの適応に関する基礎的検討)	浦崎香織里 竹村昌太 土井正 他2名	平成24年 9月25日	パシフィコ横浜	International Conference on Electronic Materials 2012 (電子材料国際会議2012)
15	放射線重合反応における溶媒効果	中川清子 他2名	平成24年 9月27日	モンタナリゾート 岩沼	第55回放射線化学討論会

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
16	黒色漆膜の変色問題に関する基礎的研究—単層膜の実験報告—	神谷嘉美	平成 24 年 10 月 13 日	浄法寺文化交流センター	漆サミット 2012 in 浄法寺
17	Basic Study of Magnesium Powder Metallurgy Technique for Easy Handling	岩岡拓 他 1 名	平成 24 年 10 月 17 日	パシフィコ横浜	PM2012(Powder Metallurgy World Congress)
18	スーパーマイクロポーラスシリカを用いた機能性有機分子の集積制御と特性評価	渡辺洋人 他 3 名	平成 24 年 10 月 17 日	(国大)東京工業大学 大岡山キャンパス	(公社)日本化学会 第 2 回 CSJ 化学フェスタ 2012
19	非同期式设计による FPGA 向け低消費電力化手法	岡部忠	平成 24 年 10 月 18 日	国立オリンピック 記念青少年センター	(一社)情報処理学会 組込みシステム研究会 組込みシステムシンポジウム 2012
20	種類の異なる漆塗膜の紫外線照射に伴う表面形状の比較	神谷嘉美 西村信司 他 1 名	平成 24 年 10 月 26 日	名古屋中小企業 振興会館	(公社)日本分析化学会 高分子分析研究懇談会 第 17 回高分子分析討論会
21	スピントラッピング ESR 法によるポリフェノール類と OH ラジカルの反応速度比の検討	中川清子	平成 24 年 11 月 2 日	札幌コンベンション センター	第 51 回電子スピンサイエンス 学会年会 (SEST 2012)
22	Property of Low Environmental Load Nickel Electroplating (環境低負荷型ニッケルめっきの特性)	浦崎香織里 土井正 他 1 名	平成 24 年 11 月 14 日	イタリア ミラノ市 ミラノ工科大学	International Union for Surface Finishing INTERFINISH 2012
23	設備データベースと新着情報機能を有する公設試広域連携 Web サイトの開発	阿部真也 北原枢 五十嵐美穂子 山田一徳 近藤幹也 吉野学 片岡正俊	平成 24 年 11 月 21 日	秋葉原コンベンション ホール	第 5 回 Web とデータベースに 関するフォーラム
24	細胞搬送に利用可能な高融点ゼラチンの開発	大藪淑美 柚木俊二	平成 24 年 11 月 26 日	仙台国際センター	日本バイオマテリアル学会 シンポジウム 2012
25	iPS 細胞等幹細胞/フィーダー細胞の分離培養膜の開発	柚木俊二 畑山博哉	平成 24 年 11 月 26 日	仙台国際センター	日本バイオマテリアルシン ポジウム 2012
26	Interfacial microstructure of commercial titanium and AZ31 magnesium alloy joint by friction stir welding	青沼昌幸 森河和雄 寺西義一 他 1 名	平成 24 年 11 月 29 日	ホテル阪急エキスポ パーク	Visual-JW 2012
27	Temperature-responsive gelation of Type I collagen solution containing genipin that keeps fluidity at room temperature	柚木俊二 畑山博哉 大藪淑美	平成 24 年 12 月 13 日	神戸コンベンション センター	The 9th SPSJ International Polymer Conference
28	Measurement of radioactivity in airborne dust and estimation of public dose in Tokyo after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident	永川栄泰 鈴木隆司 金城康人 櫻井昇 外立貴宏 伊瀬洋昭	平成 24 年 12 月 14 日	(国大)京都大学 芝蘭会館	東京電力福島第一原子力発 電所事故における環境モニ タリングと線量評価 国際 シンポジウム
29	産業界における 1300 °C 付近での熱電対校正の信頼性	沼尻治彦 他 2 名	平成 25 年 1 月 24 日	(独)産業技術総合 研究所 つくばセンター	(独)産業技術総合研究所 計量標準総合センター 2012 年度成果発表会

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
30	イオン液体を用いた木材からのセルロース抽出—白色腐朽菌を用いた抽出効率の高効率化—	濱野智子 飯田孝彦 小沼ルミ 水越厚史 瓦田研介	平成 25 年 3 月 28 日	マリオス(盛岡市 民文化ホール)	(一社)日本木材学会 第 63 回大会
31	担子菌の菌体を用いた排水中の重金属吸着	小沼ルミ 瓦田研介 杉森博和 他 1 名	平成 25 年 3 月 28 日	マリオス(盛岡市 民文化ホール)	(一社)日本木材学会 第 63 回大会
32	分散型 NIR 分光器を用いた In-line 高速透過錠剤含量測定	藤巻康人 小金井誠司 他 7 名	平成 25 年 3 月 29 日	パシフィコ横浜	(公社)日本薬学会 第 133 年会 (横浜)

座長 12 件

No.	大会等の名称	職員名	年月日	場所	学会などの名称
1	トライボロジー会議 2012 春 東京	川口雅弘	平成 24 年 5 月 16 日	国立オリンピック 記念青少年センター	(一社)日本トライボロジー 学会
2	第 23 回プラスチック成形加工学会年次大会	梶山哲人	平成 24 年 6 月 12 日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形 加工学会
3	第 23 回プラスチック成形加工学会年次大会	清水研一	平成 24 年 6 月 13 日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形 加工学会
4	第 23 回プラスチック成形加工学会年次大会	安田健	平成 24 年 6 月 13 日	タワーホール船堀	(一社)プラスチック成形 加工学会
5	第 14 回放射線プロセスシンポジウム	関口正之	平成 24 年 6 月 28 日	(国大)東京大学 弥生講堂	(一社)放射線利用振興協会 第 14 回放射線プロセスシン ポジウム実行委員会
6	平成 24 年度 第 45 回 照明学会全国大会 光放射応用分科会シンポジウム	中島敏晴	平成 24 年 9 月 8 日	(国大)山口大学 吉田キャンパス	(一社)照明学会
7	第 53 回大気環境学会年会	水越厚史	平成 24 年 9 月 12 日	(学)神奈川大学	(公社)大気環境学会
8	トライボロジー会議 2012 秋 室蘭	中村健太	平成 24 年 9 月 16 日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会
9	トライボロジー会議 2012 秋 室蘭	川口雅弘	平成 24 年 9 月 18 日	(国大)室蘭工業大学	(一社)日本トライボロジー 学会
10	化学工学会第 44 回秋季大会	田熊保彦	平成 24 年 9 月 20 日	(国大)東北大学	(公社)化学工学会
11	第 63 回塑製加工連合講演会	玉置賢次	平成 24 年 11 月 5 日	北九州国際会議場	(一社)日本塑性加工学会
12	第 20 回プラスチック成形加工学会秋季大会 (成形加工シンポジウム'12 (東海))	梶山哲人	平成 24 年 12 月 1 日	ウイנק愛知	(一社)プラスチック成形 加工学会

依頼講演等 51 件

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
1	塗装に係る技術指針について	木下稔夫	平成 24 年 4 月 5 日	日本ペイント(株) 東京センタービル A ホール	工業塗装高度化協議会 活用しよう! 中小企業もの づくり高度化法~「塗装」の 基盤技術指定を受けて~
2	都産技研情報技術グループの開発支援について	入月康晴 中川善継	平成 24 年 4 月 5 日	パシフィコ横浜	(一社)日本インダストリアル イメージング協会(JIIA) 第 4 回総会

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
3	PBII&D法により成膜したDLC膜の各種特性評価およびその事業化に向けた取り組み	川口雅弘	平成24年 5月18日	(国大)東京大学 本郷キャンパス	(国大)東京大学 地殻化学セミナー招待講演
4	検出限界と定量下限の考え方	上本道久	平成24年 5月24日	東京八重洲ホール	(独)産業技術総合研究所 計量標準総合センター NMIJ計測クラブ 第13回放射線・放射能・ 中性子計測クラブ研究会
5	都産技研でのメカトロニクス技術支援への取り組み	後濱龍太 島田茂伸	平成24年 5月24日	アクトシティ浜松 研修交流センター	(一社)日本機械学会 第8回地域交流ワークショップ “地域の課題への挑戦”
6	分析値の提示と分析値の意味	上本道久	平成24年 6月5日	エッサム 神田ホール	(公社)日本分析化学会 第30回分析化学基礎セミナー (無機分析編)
7	地域資源を利用した製品開発～三宅島火山灰を利用した製品開発～	大久保一宏	平成24年 6月14日	(学)東京理科大学 森戸記念館	(公社)高分子学会 無機高分子研究会 第31回無機高分子シンポジウム
8	東京都信用金庫協会でのMTEP紹介	西野義典	平成24年 6月14日	御茶ノ水池坊ビル	東京都信用金庫協会 平成24年度中小企業支援担 当者情報連絡会
9	木工用塗料の種類と性質－ 木材用塗料の種類と選択方 法をわかり易く解説－	村井まどか	平成24年 6月22日	目黒さつき会館	木材塗装研究会 第24回木工塗装入門講座
10	JIMTOFの海外販路開拓支援 セミナーでのMTEP紹介	西野義典	平成24年 6月22日	東京ビッグサイト 会議棟	(公財)東京都中小企業振興 公社第2回海外販路開拓支援 セミナー
11	サステナビリティに対応 した高分子材料技術	梶山哲人	平成24年 6月23日	(学)金沢工業大学	(学)金沢工業大学 生活環境研究所 第43回生活環境研究会
12	計算科学的手法を用いた 選択性の評価に関する基礎検討	梶山哲人 他1名	平成24年 6月23日	(学)金沢工業大学	(学)金沢工業大学 生活環境研究所 第43回生活環境研究会
13	(地独)東京都立産業技術研究 センター材料技術グループ ガラス技術分野の紹介	増田優子 大久保一宏 吉野徹	平成24年 6月23日	(国大)北海道大学	(公社)日本セラミックス協 会ガラス部会第53回ガラス およびフォトンクス材料討 論会
14	サポインの目的と活用	木下稔夫	平成24年 6月23日	日本ペイント(株) 東京センタービル	工業塗装高度化協議会 第3回塗装と環境セミナー
15	ダイヤモンドコーテッド金型 の研磨品質改善の試み	藤巻研吾	平成24年 6月27日	金属プレス会館	日本ドライ加工振興会 第5回通常総会 記念講演
16	ICP発光分析およびICP質量 分析の測定原理と最新の動向	上本道久	平成24年 6月28日	(株)エスアイアイ・ ナノテクノロジーズ	(公社)日本分析化学会 第53回機器分析講習会 第1コース ICP発光分析 およびICP質量分析の基礎と 実際
17	超高分子量PE繊維の表面改質	榎本一郎	平成24年 6月29日	(国大)東京大学 弥生講堂	(一社)放射線利用振興協会 第14回放射線プロセスシン ポジウム
18	セラミックス工具による ドライせん断加工	玉置賢次	平成24年 6月29日	機械振興会館	(一社)日本金属プレス工業 協会 第87回金属プレス加工技術 研究会
19	朝日信用金庫でのMTEP紹介	西野義典	平成24年 6月29日	朝日信用金庫 西町ビル	朝日信用金庫海外展開 セミナー
20	都内事業所に対する省エネ 技術支援について (依頼講演)	小林丈士	平成24年 6月29日	朝日信用金庫 西町ビル	朝日信用金庫省エネルギー 対策セミナー

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
21	金属材料の酸溶解処理 —無機化合物の溶解性を考慮した工夫—	上本道久	平成 24 年 7 月 5 日	文部科学省 研究交流センター	プラズマ分光分析研究会 2012 筑波セミナー ICP 分光 分析法の基礎を学ぼう
22	ダイカストのガス欠陥の発 生原因と対策	佐藤健二	平成 24 年 7 月 5 日	韓国 ウルサンロッテホテル	韓国ウルサン市知識經濟部 韓国生産技術研究院 韓国鑄造工学会 韓国ダイカスト工業協同組合 7th International Eco-Die Casting Seminar 2012
23	電源グラウンドプレーン共振 を抑えるための最適な部品 選定手法の考察	佐野宏靖 他 2 名	平成 24 年 7 月 19 日	機械振興会館	(一社)電子情報通信学会環 境電磁工学研究会 若手研究者発表会
24	接着製品の試験法	瓦田研介	平成 24 年 7 月 24 日	木材会館	(公社)日本木材加工技術協会 平成 24 年度木材接着講習会
25	VOC 排出対策ガイドと都産技 研の支援メニュー	水越厚史	平成 24 年 7 月 26 日	都民ホール	東京都環境局環境改善部化 学物質対策課 VOC 対策担当 平成 24 年度 VOC 対策セミナー
26	強化ガラスの破壊現象と破 損事故解析への応用	増田優子 上部隆男	平成 24 年 7 月 26 日	(国大)埼玉大学 東京ステーション カレッジ	(公社)日本材料学会 第 104 回フラクトグラフィ 部門委員会
27	原発事故に関わる放射線の 基礎と測定方法	武藤利雄	平成 24 年 7 月 27 日	ウインクあいち	(一社)愛知県環境測定協会 環境計量証明事業所の危機 管理研修会
28	省エネと LED 照明	小林丈士	平成 24 年 9 月 4 日	産業会館	東京都江東区 こうとう産学連携技術 セミナー
29	測定値の正しい取り扱い方	上本道久	平成 24 年 9 月 6 日	幕張メッセ	(一社)日本分析機器工業会 JASIS2012 JAIMA セミナー
30	福島原発事故に関わる放射 線の基礎と測定方法	武藤利雄	平成 24 年 9 月 7 日	幕張メッセ 国際会議場	(一社)日本環境測定協会 2012 環境セミナー
31	LED 照明の計測	岩永敏秀	平成 24 年 9 月 11 日	(国大)愛媛大学	(公社)応用物理学会 第 73 回応用物理学会学術 講演会
32	燃焼—イオンクロマトグラ フィーによる有機・無機ハロ ゲン及び硫黄自動分析装置 の開発	上野博志 他 2 名	平成 24 年 9 月 20 日	(国大)金沢大学 角間キャンパス	(公社)日本分析化学会 日本分析化学会第 61 年会
33	高温度標準の簡易的実現方法	佐々木正史	平成 24 年 10 月 10 日	東京ビッグサイト	(一社)日本計量機器工業 連合会 第 25 回 国際計量計測展 Intermeasure 2012
34	測定値の取り扱いと不確かさ	上本道久	平成 24 年 10 月 11 日	(株)日本テクノ センター	(株)日本テクノセンター 「測定値の取り扱いと不確か さ」セミナー
35	キャッチャー剤に頼らない ホルムアルデヒド放散量の 低減化—空気噴射プレスで 製造した木質ボードの VOC 放 散特性—	瓦田研介	平成 24 年 10 月 15 日	都産技研 本部	(一社)日本木材学会・木材接 着研究会 第 33 回木材接着研究会講演 要旨集
36	放射線の基礎と測定法	武藤利雄	平成 24 年 10 月 20 日	八王子クリエイト ホール	八王子生涯学習コーディネ ーター会・八王子市教育委員会 第 9 回生涯学習フェスティバ ル市民講座
37	LED 照明の基礎と最近の動向	岩永敏秀	平成 24 年 10 月 31 日	(公財)東京都中小 企業振興公社	(一社)表面技術協会 表面技術環境部会研究会誌

No.	発表タイトル	発表者	年月日	場所	大会などの名称
38	Application of low environmental load nickel electroplating used citric acid to plating of electronic components (環境低負荷型クエン酸ニッケルめっきの電子部品用めっきへの適用)	浦崎香織 里土井正 他2名	平成24年 11月27日	関東学院大学 六浦キャンパス	平成24年度採択文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形 成支援事業 International Symposium on Materials Science and Surface Technology 2012
39	組込みシステムへの JTAG 機能の活用	坂巻佳壽美	平成24年 11月30日	回路会館	(一社)エレクトロニクス実 装学会 ボードテスト技術研究会
40	測定値の正しい取り扱い方	上本道久	平成24年 11月30日	札幌サンプラザ	(一財)北海道環境科学技術 センター 平成24年度分析技術研究会
41	絶縁にテフロンフィルムを用いた GEM フォイルの開発	小宮一毅 藤原康平 小林丈士 他5名	平成24年 12月8日	(学)長崎総合科学 大学グリーンヒル キャンパス本館	長崎総合科学大学 高エネルギー加速器研究機 構・測定器開発室 第9回 Micro-Pattern Gas Detector 研究会
42	RaFaE1 を活用した立体造形技術	山内友貴	平成24年 12月14日	(国大)東京大学 生産技術研究所	(公社)精密工学会 現物融合型エンジニアリン グ専門委員会 第7年次委員会第47回例会
43	ガラス製品の破損事故解析	上部隆男	平成24年 12月17日	都産技研 本部	(一社)ニューガラスフォーラム ガラス科学技術研究講演会
44	自動車部品に求められるダイカスト・敬語金鑄造技術の展望	佐藤健二	平成24年 12月19日	(国大)東北大学 青葉山キャンパス	文科省地域イノベーション 戦略プログラム「次世代自動 車宮城県エリア」人材育成プ ログラム
45	超精密微細加工機による加工事例	藤巻研吾	平成25年 1月21日	都産技研 本部	(公社)精密工学会 マイクロ生産機械システム 専門委員会 第30回委員会
46	AM シンポジウム講演発表 届：ファイバーレーザ搭載型 積層造形装置の運用	木暮尊志	平成25年 1月22日	(国大)東京大学 生産技術研究所 コンベンションホール	(国大)東京大学生産技術研 究所 付加製造科学研究室 第3回 Additive Manufacturing シンポジウム
47	表面技術協会ナノテク部会 第48回研究会での依頼講演	川口雅弘	平成25年 1月31日	東京ビッグサイト	(一社)表面技術協会 ナノテク部会 第48回研究 会 (SURTECH 展示会)
48	LED 照明器具のノイズ対策試 験について	小林丈士	平成25年 2月6日	鹿児島県工業技術 センター	鹿児島県工業技術センター 電気用品安全技術に関する 鹿児島ハイテク研究会
49	分析化学入門 「測定値」の 取り扱いの徹底理解	上本道久	平成25年 2月21日	滝野川会館	(株)情報機構 <分析化学入門>「測定値」 の取り扱いの徹底理解
50	東京都立産業技術研究セン ター事業紹介ポスター	シュイチエン	平成25年 6月27日	(国大)東京大学 農学部弥生講堂ア ネックス「セイホ クギャラリー」	(一社)繊維学会 テキスタイル・ファイバー産 官学技術交流会「2013 学術ミ キサー」
51	東京の VOC 削減を目指した東 京都地域結集型研究開発プ ログラムの取り組みについ て～中小規模企業に適した VOC 除去技術開発～	篠田勉	平成25年 7月19日	連合会館	(公社)日本空気清浄学会 第268回クリーンテクノロジー 研究会

依頼原稿－研究成果－6件

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名など
1	どんな時代も生き抜いたシンブルな塗装技術と向き合う	神谷嘉美	日本塗装技術協会	塗装工学, Vol. 74, No. 4, pp. 119-124 (2012)
2	金属繊維立体構造織物の開発	樋口明久	(株)養賢堂	機械の研究, Vol. 64, No. 6, pp. 467-473 (2012)
3	表面形態測定を利用した耐候性評価	清水研一 西村信司 中西正一	日本プラスチック工業連盟	プラスチック, Vol. 63, No. 7, pp. 1-5 (2012)
4	Development of the PTFE electrode fail for a gas electron multiplier	若林正毅 小宮一毅 藤原康平 小林丈士 他2名	(独)理化学研究所 仁科加速器研究センター	RIKEN Accelerator Progress Report, Vol. 45, pp. 169 (2011)
5	Failure analysis methods of GEM	小宮一毅 若林正毅 藤原康平 小林丈士 他2名	(独)理化学研究所 仁科加速器研究センター	RIKEN Accelerator Progress Report, Vol. 45, pp. 170 (2011)
6	自然光を利用し省エネを実現したLED照明システム	佐藤研	(株)オーム社	技術総合誌 OHM, Vol. 100, No. 3, pp. 41308 (2013)

依頼原稿－技術解説－31件

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名など
1	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第12回 順序回路の記述	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計4月号, Vol. 56, No. 4, pp. 104-107 (2012)
2	亜鉛合金ダイカストの粒間腐食	佐藤健二	日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター	鉛と亜鉛(2012年4月号), Vol. 266, pp. 12-18 (2012)
3	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第13回 記憶する回路の記述	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計5月号, Vol. 56, No. 6, pp. 60-64 (2012)
4	欧州の有害物質規制～特にRoHS指令・REACH規則について～	中澤亮二	(社)強化プラスチック協会	強化プラスチック, Vol. 58, No. 6, pp. 178-182 (2012)
5	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第15回 いろいろなカウンタ回路の記述	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計7月号, Vol. 56, No. 8, pp. 101-105 (2012)
6	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第14回 数をかぞえる回路の記述	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計6月号, Vol. 56, No. 7, pp. 53-57 (2012)
7	リチウム二次電池 分析測定データ集 第5節『超高分子量ポリエチレン電解質膜の表面改質による化学組成変化』、第6節『超高分子量ポリエチレン電解質膜の表面改質による形状変化観察』	榎本一郎	(株)技術情報協会	リチウム二次電池分析測定データ集, Vol. , No. , pp. 275-278 (2012)
8	テラヘルツ時間領域分光分析	川口雅弘 清水綾 他1名	(一社)日本トライボロジ学会	トライボロジスト, Vol. 57, No. 7, pp. 474-480 (2012)
9	金型にコーティングされたCVDダイヤモンド膜の研磨技術の開発	横澤毅 藤巻研吾 他1名	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 53, No. 618, pp. 621-625 (2012)
10	超音波振動の摩擦低減メカニズムの解明と板成形への援用	玉置賢次 他1名	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 53, No. 618, pp. 601-605 (2012)

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名など
11	超音波による探傷法	渡部友太郎	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 53, No. 618, pp. 631-635 (2012)
12	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第 16 回 時間を作る回路の記述	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計 8 月号, Vol. 56, No. 9, pp. 137-142 (2012)
13	第 23 回プラスチック成形加工学会年次大会報告 一般セッション アロイ・ブレンド・複合材料	梶山哲人	(一社)プラスチック成形加工学会	成形加工, Vol. 24, No. 9, pp. 507-508 (2012)
14	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第 17 回 具体的な設計事例	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計 9 月号, Vol. 56, No. 10, pp. 96-101 (2012)
15	LED 照明と EMC(放送波や通信電波への干渉問題)について	栢健一	(一財)電波技術協会	電波技術協会報 FORN, Vol. 9, No. 288, pp. 10-13 (2012)
16	破壊試験による強化ガラスの表面圧縮応力の予測	増田優子 上部隆男	日本工業出版(株)	検査技術 2012 年 10 月号, Vol. 17, No. 10, pp. 8-13 (2012)
17	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第 18 回 電子オルゴールを作る (1/3)	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計 10 月号, Vol. 56, No. 11, pp. 113-117 (2012)
18	ガラス高機能化への加工技術書	上部隆男 他 31 名	サイエンス&テクノロジー(株)	ガラス高機能化への加工技術書, pp. 39-51 (2012)
19	PE-RS により評価した全国公設試の促進耐候試験機の現状	清水研一	(株)大成社	Polyfile 2012 年 10 月号, Vol. 49, No. 584, pp. 26-29 (2012)
20	現場に見るレジントランスファー成形法	西川康博 篠田勉	(社)強化プラスチック協会	強化プラスチック, Vol. 58, No. 10, pp. 325-328 (2012)
21	地球環境のためにドライプレス加工とサーボプレスができること	中村健太	(株)日刊工業新聞社	日刊工業新聞 第 26 回日本国際工作機械見本市 JIMTOF2012 特集 28 面 (2012)
22	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第 19 回 電子オルゴールを作る (2/3)	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計 11 月号, Vol. 56, No. 12, pp. 114-117 (2012)
23	ゼロからはじめる FPGA 設計入門 第 20 回 電子オルゴールを作る (3/3)	坂巻佳壽美	(株)日刊工業新聞社	機械設計 12 月号, Vol. 56, No. 13, pp. 68-73 (2012)
24	摩擦攪拌接合法による異種金属接合	青沼昌幸 他 1 名	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 53, No. 621, pp. 869-873 (2012)
25	サポイン事業の概要と塗装分野における展開	木下稔夫	(株)理工出版社	塗装技術, Vol. 52, No. 1, pp. 116-120 (2013)
26	木材用塗料の種類と性質	村井まどか	日本塗装技術協会	塗装工学, Vol. 48, No. 1, pp. 14-21 (2013)
27	環境分析におけるデータの取り扱いと分析値の信頼性	上本道久	(株)産業と環境	産業と環境, Vol. 42, No. 1, pp. 15-19 (2013)
28	導電性セラミックス工具によるドライプレス加工	玉置賢次 他 2 名	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 54, No. 626, pp. 230-234 (2013)
29	ダイヤモンドコーテッド工具によるドライプレス加工	玉置賢次 横澤毅 中村健太 他 1 名	(一社)日本塑性加工学会	塑性と加工, Vol. 54, No. 626, pp. 215-219 (2013)
30	環境対応型亜鉛合金ダイカストの調査研究	佐藤健二	日本鋳業協会	鉛と亜鉛, Vol. 50, No. 269, pp. 59-66 (2013)
31	テラヘルツ時間領域分光分析	川口雅弘 清水綾 他 1 名	(一社)日本トライボロジー学会	トライボロジスト, Vol. 57, No. 7, pp. 474-480 (2012)

依頼原稿－事業紹介－4件

No.	発表タイトル	執筆者	学会などの名称	誌名など
1	東京都立産業技術研究センター新本部の紹介	小野澤明良	日本パウダーコーティング協同組合	パウダーコーティング, Vol. 12, No. 2, pp. 34-37 (2012)
2	試験所めぐり 東京都立産業技術研究センター	西野義典	日本試験機工業会	TEST VOL26 (2013年1月発行), Vol. 26, pp. 14-15 (2013)
3	新装都産技研本部見学ツアーへのご招待	小森谷清	(一財)素形材センター	素形材, Vol. 53, No. 11, pp. 47-52 (2012)
4	中小企業の総合的技術支援拠点(地独)東京都立産業技術研究センター本部	近藤幹也	(公社)全国工業高等学校長協会	工業教育, 1月号, pp. 9-12 (2013)

規格策定・本執筆・書評等 13件

No.	発表タイトル	発表者	学会などの名称	誌名など
1	電気絶縁用保護具等の自主検査実施者のためのわかりやすい自主検査用の手引き 第4版 絶縁用保護具・防具等の試験基準	瀧田和宣 他 11名	産業安全コンサルタント協会	電気絶縁用保護具等の自主検査実施者のためのわかりやすい自主検査用の手引き 第4版 絶縁用保護具・防具等の試験基準
2	金沢工業大学生活環境研究所 11年の歩み	梶山哲人 他 5名	(学)金沢工業大学 生活環境研究所	第43回生活環境研究会
3	書評「マインドフルネスそしてACTへ二十一世紀の自分探しプロジェクト」	水越厚史	室内環境学会	室内環境, Vol. 15, No. 1, pp. 68 (2012)
4	プラスチックの利用とリサイクル	安田健	東京都立多摩科学技術高校	都立多摩科学技術高校 特別授業
5	Magnesium and magnesium alloys -Determination of tin	上本道久	国際標準化機構	TC79/SC5 Berlin meeting
6	Magnesium and magnesium alloys -Determination of beryllium	上本道久	国際標準化機構	TC79/SC5 Berlin meeting
7	Magnesium and magnesium alloys -Determination of mercury	上本道久	国際標準化機構	TC79/SC5 Berlin meeting
8	実務に役立つ基本から学べる分析化学	上本道久 他 11名	(株)ナツメ社	実務に役立つ基本から学べる分析化学
9	接触冷感についての調査	山田巧 他 10名	繊維製品技術研究会	第196回 繊維製品技術研究会
10	Radiolysis of Alcohol and Organic Solutions	中川清子 他 3名	CRC Press	Radiation Synthesis of Materials and Compounds, pp. 347-356 (2013)
11	現場の即戦力シリーズ はじめての表面処理技術	三尾淳 他 1名	(株)技術評論社	現場の即戦力シリーズ
12	漆工辞典	神谷嘉美	漆工史学会	漆工辞典 (2012)
13	静かで会話がしやすい感染症対策用ファン付き保護具の開発	服部遊	東京都技術会議	東京都技術会議ラボネット 2012

6.5 職員の受賞

国内外の学協会などから、研究成果の実用化、優れた研究、技術の普及・移転に対して8件の賞を受けた。

平成 24 年度受賞実績

受賞名	2011 年度 日本複合材料学会論文賞
件名	一方向 CFRD 積層板の高温における非主軸方向のラチェット挙動とその現象論的モデル化
受賞者	木暮尊志 (システムデザイン S)
受賞名	文部科学大臣表彰 若手科学者賞
件名	インタラクティブ型触覚ディスプレイの研究
受賞者	島田茂伸 (機械技術 G)
受賞名	日本工業塗装協同組合連合会 2012 全国大会 表彰
件名	塗装技術が中小ものづくり高度化法の「特定ものづくり基盤技術」への指定技術になったことに対し、多大な貢献をしたことへの受賞
受賞者	木下稔夫 (表面技術 G)
受賞名	(一社)日本機械学会 機械力学・計測制御部門オーディエンス表彰
件名	振動制御と音響制御の併用による窓ガラス透過音低減
受賞者	福田良司 (機械技術 G)
受賞名	2012 年度 (公社)日本分析化学会先端分析技術賞 JAIMA 機器開発賞
件名	燃焼-イオンクロマトグラフィーによる有機・無機ハロゲン及び硫黄自動分析装置の開発
受賞者	上野博志 (高度分析開発 S)
受賞名	平成 24 年度室内環境学会論文賞
件名	フォトフェントン反応を用いた気液接触型の新規空気清浄法の開発
受賞者	水越厚史 (環境技術 G)
受賞名	(公社)日本冷凍空調学会賞 優秀講演賞
件名	太陽熱利用エジェクター式冷房システムの性能評価 —種々の冷媒によるエジェクターの性能解析—
受賞者	中野貴啓 (実証試験 S)
受賞名	(一社)日本機械学会 若手優秀講演フェロー賞
件名	PBII&D 法により成膜した DLC 膜の摩擦特性におよぼす加熱処理の影響
受賞者	徳田祐樹 (高度分析開発 S)

6.6 研究評価制度

研究事業を産業界や社会のニーズに対応させ、都産技研資産を活用してより効果的・効率的に推進するため、学識経験者および産業界有識者等の評価で構成される研究課題外部評価制度を運用・実施した。

平成 23 年度からは、前年度までに終了したすべての基盤研究を対象とし、研究分野ごとの評価を行った。

6.6.1 評価方法

研究課題の個別評価は、計画性、技術性、発展性の 3 項目について (A)非常に良い、(B)良い、(C)やや良い、(D)やや悪い、(E)悪い の 5 段階評価とした。

研究分野の評価は、公共性、技術性、戦略性の 3 項目について (A)非常に良い、(B)良い、(C)やや良い、(D)やや悪い、(E)悪い の 5 段階評価とした。

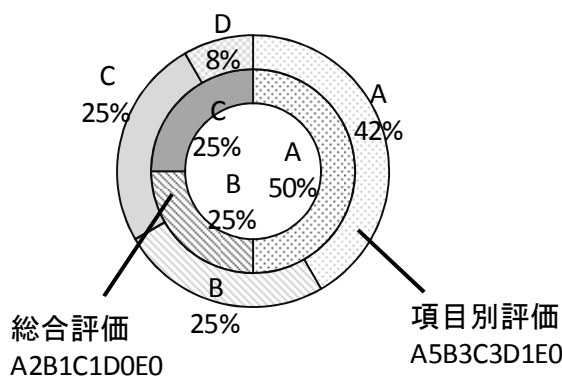
6.6.2 評価結果

(1) 環境・省エネルギー分野

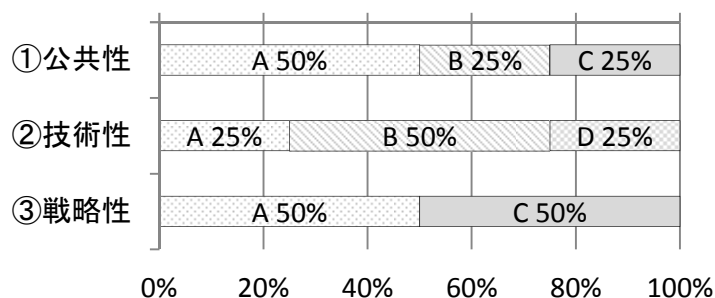
評価状況：評価員：4 名、評価対象テーマ：11 件

- テーマ 1：多段電解型トリチウム濃縮器の開発
- テーマ 2：微生物を利用した排水中のレアメタル吸着
- テーマ 3：生物農薬の木材用防かび剤への適用
- テーマ 4：X線を用いた物理および化学計測によるアルミニウム合金の種別判定技術
- テーマ 5：再生アルミニウム合金中の不純物鉄系化合物制御によるリサイクル性改善
- テーマ 6：多変量解析による天然材料分析と依頼試験への応用
- テーマ 7：ショーケース用 LED 照明への RP 技術の応用
- テーマ 8：音の入射方向に着目した吸音率の比較
- テーマ 9：未利用資源バナナ繊維を用いた複合体
- テーマ 10：生分解性ポリエステルとの複合化による未利用バナナ繊維の再利用
- テーマ 11：染色加工における超微小気泡の利用

評価分布



項目別評点評価分布



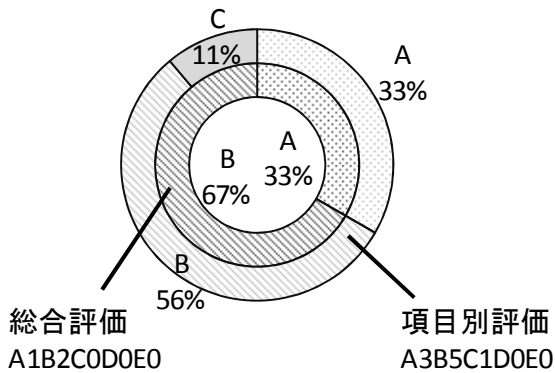
(2) ナノテクノロジー分野

評価状況：評価員：3名、評価対象テーマ：2件

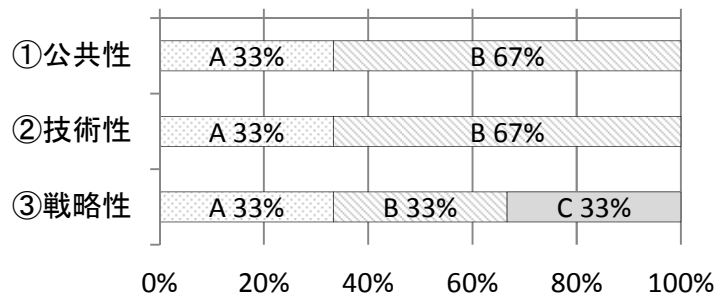
テーマ1：DLC膜の水素含有量の定量評価手法の確立

テーマ2：アルゴンイオンによる表面改質効果

評価分布



項目別評点評価分布



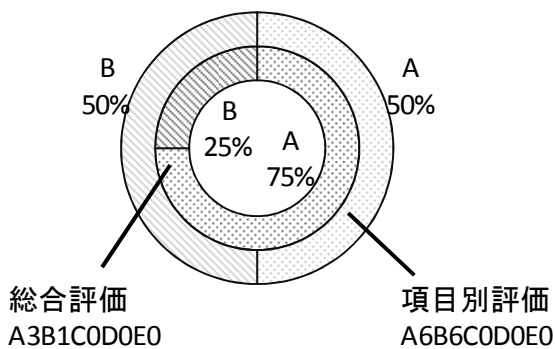
(3) 情報技術分野

評価状況：評価員：4名、評価対象テーマ：2件

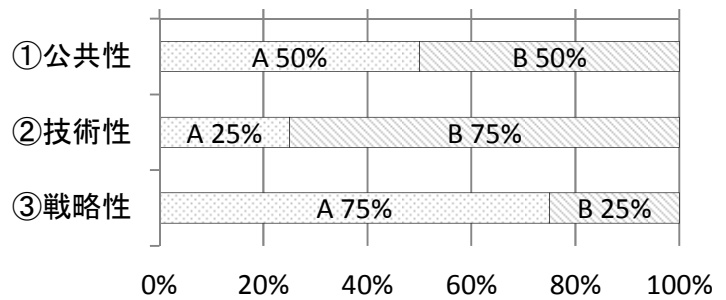
テーマ1：非同期式设计によるFPGA向け消費電力システムの開発

テーマ2：FPGA/SoC向け速度推定IPの開発

評価分布



項目別評点評価分布



(4) 品質強化分野

評価状況：評価員：6名、評価対象テーマ：5件

テーマ1：高エネルギーX線を集光する多段屈折レンズの性能向上と評価

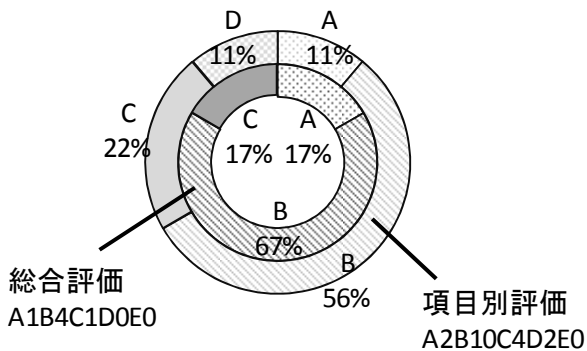
テーマ2：三次元座標測定機簡易チェックゲージの開発

テーマ3：測定室の温度環境および三次元測定機の測定精度向上

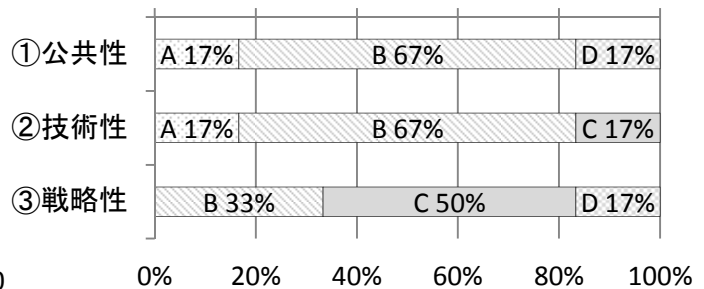
テーマ4：グロー放電発光分析法によるアルミニウム陽極酸化皮膜の厚さ測定

テーマ5：プライマーの違いによる難付着金属への塗装効果

評価分布



項目別評点評価分布

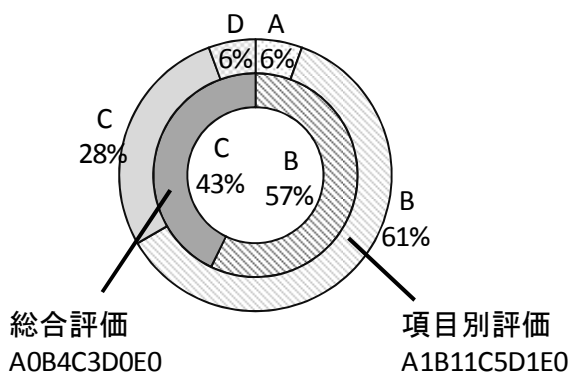


(5) メカトロニクス分野

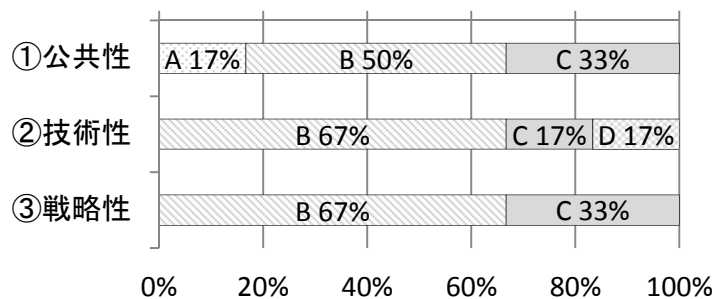
評価状況：評価員：7名、評価対象テーマ：1件

テーマ1：脚車輪型ベースロボットのシミュレーション

評価分布



項目別評点評価分布



(6) ものづくり基盤技術分野

評価状況：評価員：5名、評価対象テーマ：6件

テーマ1：Mg-Al-Zn 混合粉の焼結とその焼結体強度

テーマ2：市販高強度マグネシウム合金の異材摩擦攪拌接合性と接合界面微細構造

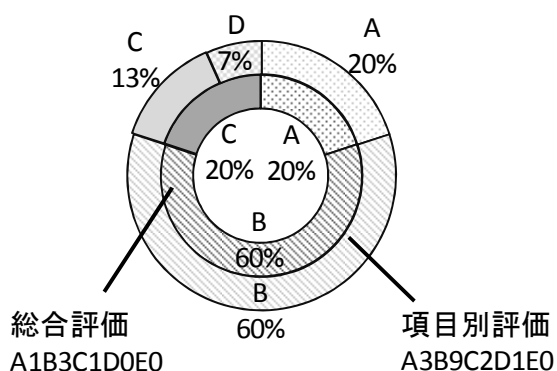
テーマ3：超微小押し込み硬さ試験における試料の固定方法の検討

テーマ4：有機化合物用一方向凝固装置の作製とその検証

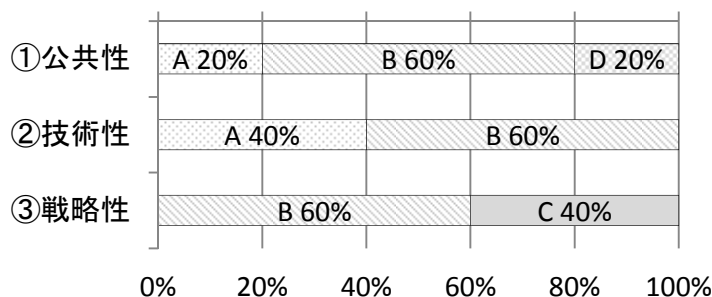
テーマ5：染色布への新規プリント加工

テーマ6：静音かつ会話がしやすい医療用呼吸保護具の開発

評価分布



項目別評点評価分布



(7) バイオ応用分野

評価状況：評価員：4名、評価対象テーマ：4件

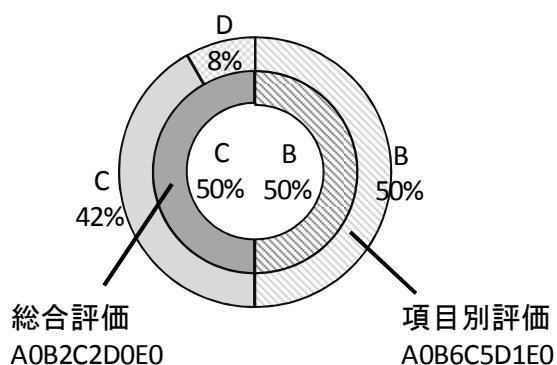
テーマ1：液体シンチレーションによるガソリン中バイオエタノール濃度の計測に与える色の影響

テーマ2：TL 測定対象の拡大のための測定法の確立

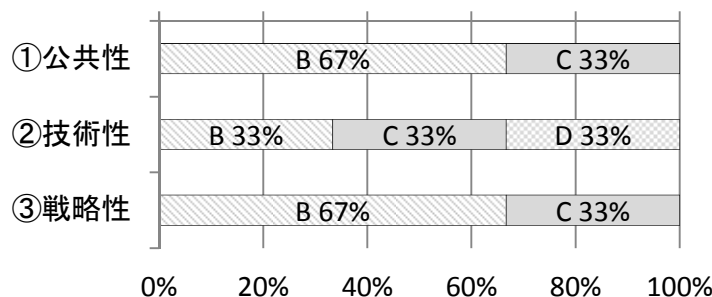
テーマ3：低エネルギー電子線照射によるスチレン・マレイミド共重合体合成の検討

テーマ4：ESR を利用した OH ラジカル消去能測定システムの検討

評価分布



項目別評点評価分布



(8) EMC・半導体分野

評価状況：評価員：3名、評価対象テーマ：5件

テーマ1：高速デバイスの高周波特性評価手法の確立

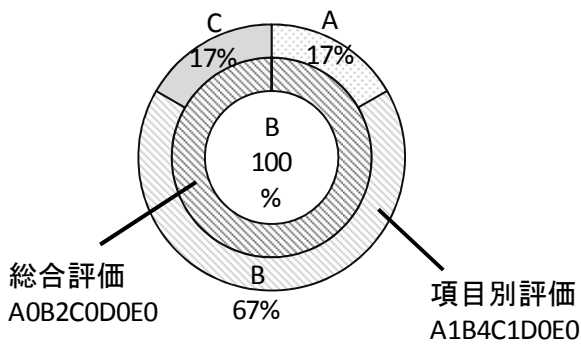
テーマ2：高速パルスノイズ（EFT/B等）抑制のための対策部品の活用の研究

テーマ3：伝導性エミッションの対策部品選定手順の開発

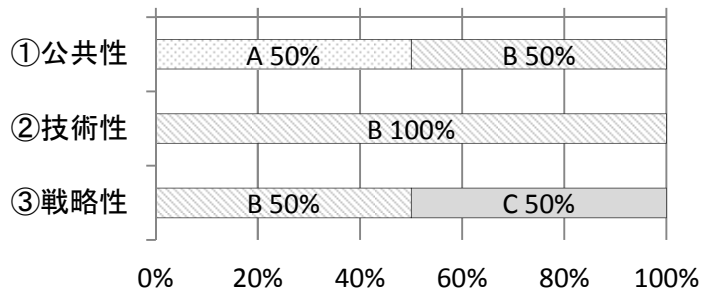
テーマ4：EMCサイトにおけるIS017025測定手順の確立と不確かさの算出

テーマ5：ガス電子増幅器用電極の開発

評価分布



項目別評点評価分布



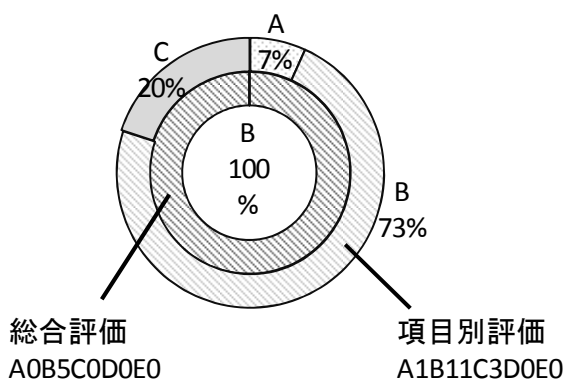
(9) システムデザイン分野

評価状況：評価員：5名、評価対象テーマ：2件

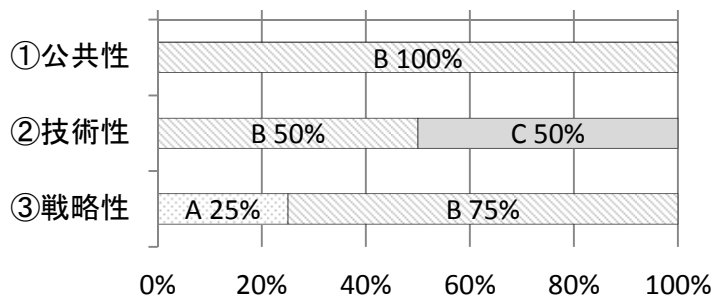
テーマ1：X線CT画像計測技術による上流技術支援システムの構築

テーマ2：船舶で輸送される貨物のランダム振動試験の実現

評価分布



項目別評点評価分布



(10) エレクトロニクス分野

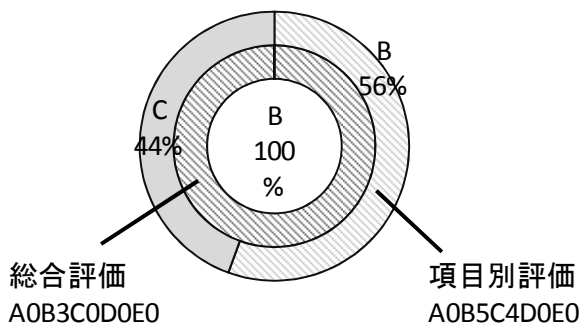
評価状況：評価員：3名、評価対象テーマ：3件

テーマ1：燃料電池の出力特性の測定と模擬出力制御

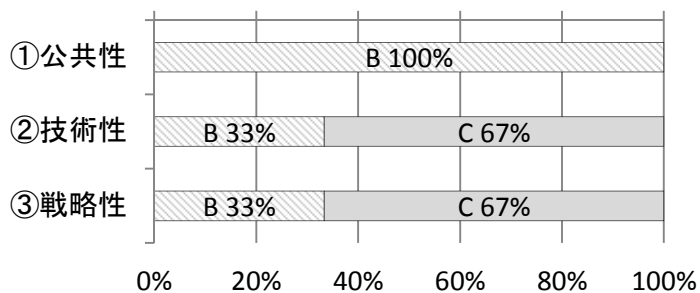
テーマ2：1GHzまでの誘電特性測定における精度向上のための手法検討

テーマ3：新しい熱型マイクロ3軸加速度センサの提案

評価分布



項目別評点評価分布



6.6.3 平成24年度委員（五十音順、敬称略）

	氏名	所属（現職）	評価分野
1	石井昭彦	(国大)埼玉大学大学院理工学研究科 理学部基礎化学科 教授	バイオ応用・ システムデザイン
2	井出美江子	横浜市工業技術支援センター 表面処理担当	ナノテクノロジー・ メカトロニクス
3	今城敏	神奈川県産業技術センター 化学技術部長	環境・省エネルギー
4	金田光範	(地独)東京都立産業技術研究センター 産学公連携コーディネータ	EMC・半導体・ エレクトロニクス
5	栗原英紀	埼玉県産業技術総合センター 技術支援室 戦略プロジェクト推進担当 主任	環境・省エネルギー
6	神徳鉄雄	(独)産業技術総合研究所 知能システム研究部門 統合知能研究グループ グループ長	EMC・半導体・ システムデザイン
7	河面英則	(地独)東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー	エレクトロニクス
8	河本康太郎	(地独)東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー	バイオ応用・ システムデザイン
9	小白井敏明	(地独)東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー	品質強化
10	小玉満	(地独)東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー	ものづくり基盤技術
11	小西穎	(地独)東京都立産業技術研究センター 産学公連携コーディネータ	EMC・半導体・ エレクトロニクス
12	桜井政考	(公大)首都大学東京産学公連携センター 事務長	環境・省エネルギー
13	志田あづさ	横浜市工業技術支援センター 表面処理担当 技術士(化学)	ものづくり基盤技術
14	柴田徹	(公大)首都大学東京 産学公連携センター 主任研究員	品質強化
15	柴田義文	(地独)東京都立産業技術研究センター エンジニアリングアドバイザー	品質強化
16	島田文生	(地独)東京都立産業技術研究センター 産学公連携コーディネータ	バイオ応用・ システムデザイン
17	田中敬三	(地独)東京都立産業技術研究センター 産学公連携コーディネータ	ナノテクノロジー・ メカトロニクス
18	寺門一佳	日立オートモティブシステムズ(株) 主管技師	ナノテクノロジー・ メカトロニクス
19	永井正夫	(国大)東京農工大学 大学院工学研究院長 教授	品質強化
20	中田裕之	千葉県産業支援技術研究所 次長	環境・省エネルギー
21	中村芳樹	(国大)東京工業大学 大学院総合理工学研究科 准教授	品質強化
22	浜岸広明	(一社)発明推進協会 知的財産研究センター 知的財産総合支援グループ 参事	情報技術・ メカトロニクス
23	福岡新五郎	(地独)東京都立産業技術研究センター 産学公連携コーディネータ	ものづくり基盤技術
24	藤本弘一	(公大)首都大学東京 産学公連携センター 知的財産マネージャー	ものづくり基盤技術
25	本多春樹	(学)芝浦工業大学 工学部 電気工学科 教授	メカトロニクス
26	松日楽信人	(学)芝浦工業大学 工学部 機械機能工学科 教授	情報技術・ メカトロニクス
27	水川真	(学)芝浦工業大学 工学部 電気工学科 教授	情報技術
28	村越英樹	(公大)首都大学東京 産業技術大学院大学 創造技術専攻 教授	情報技術・ メカトロニクス
29	山口誠	(一財)機械振興協会 技術研究所 精密計測課	品質強化・ ものづくり基盤技術
30	吉澤徹	(特非)(NPO)三次元工学会 理事長	バイオ応用・ システムデザイン